

第7章 洋雑誌書誌レコード

この章では、洋雑誌として取り扱うべき書誌レコードについて、新規入力におけるデータ記入の方法を示す。

流用入力及び修正におけるデータ記入の方法のうち、それぞれの章で特に規定していない事項については、この章の規定に従ってデータ記入を行う。

この章で特に規定していない事項については、第6章の規定に従ってデータ記入を行う。

[目録規則との対応関係]

この章のそれぞれの項目において準拠すべき「英米目録規則第2版，同1988年改訂，同1993年修正，同2002年改訂」（以下 AACR2, AACR2R88, AACR2Amen93, AACR2R2002 という）の条項番号を以下に示す。

「 - 」は、準拠すべき条項が存在しないことを示す。

丸括弧内の番号は、参照すべきであるが準拠するわけではないことを示す。

なお、準拠すべき条項であっても「目録情報の基準」と相違する事項に関しては、「目録情報の基準」に従う。

7.0	通則	
7.0.1	タイトル変遷	(21)
7.0.2	複製資料	-
7.0.3	総称的タイトル	-
7.1	ID&コードブロック	
7.1.1	ID	-
7.1.2	MARC	-
7.1.3	GMD	(1.1C, 12.1C)
7.1.4	SMG	(1.1C, 12.1C)
7.1.5	YEAR	-
7.1.6	CNTRY	-
7.1.7	TLL	-
7.1.8	TXTL	-
7.1.9	ORGL	-
7.1.10	REPRO	-
7.1.11	PSTAT	-
7.1.12	FREQ	(12.7)
7.1.13	REGL	-
7.1.14	TYPE	-
7.1.15	ISSN	(1.8B, 12.8B)
7.1.16	XISSN	(1.8B, 12.7B)
7.1.17	LCCN	(1.8B, 12.7B)
7.1.18	CODEN	(1.8B, 12.7B)
7.1.19	ULPN	(1.8B, 12.7B)
7.1.20	GPON	(1.8B, 12.7B)

[目録規則との対応関係] (続)

7.2	記述ブロック	
7.2.1	TR	1.1 , 12.1
7.2.2	ED	1.2 , 12.2
7.2.3	VLJR	1.3 , 12.3
7.2.4	PUB	1.4 , 12.4
7.2.5	PHYS	1.5 , 12.5 , 各章の.5
7.2.6	VT	(1.7 , 1.8C , 12.7 , 12.8C)
7.2.7	NOTE	1.7 , 12.7
7.2.8	PRICE	1.8D , 12.8D
7.3	変遷ブロック	
7.3.1	FID	-
7.3.2	BHNT	(12.7)
7.4	リンクブロック	
7.4.1	PTBL	-
7.4.2	AL	21 , 24
7.4.3	UT	-
7.5	主題ブロック	
7.5.1	SH	-

7.0 通則

この章では、洋雑誌書誌レコード全体に共通する事項を示す。

7.0A [適用範囲]

この章で規定する事項は、洋雑誌書誌レコードに対して適用する。

7.0B [レコードの構成]

書誌レコードは、以下の5つのブロックによって構成される。

- (1) ID&コードブロック
- (2) 記述ブロック
- (3) 変遷ブロック
- (4) リンクブロック
- (5) 主題ブロック

(例) <AA00317159>

- (1) { CRTDT:850716 RNWDT:19970703
GMD: SMD: YEAR:1959 CNTRY:us TTLL:eng TXTL:eng ORGL:
PSTAT:c FREQ:m REGL:r TYPE:p
ISSN:00279358 LCCN:87657516
CODEN:NGGMAF ULPN:N50999W
- (2) { TR:National geographic
VLYR:Vol. 116, no. 6 (Dec. 1959) -
PUB:Washington, D.C. : National Geographic Society , c1959-
PHYS:v. : ill. ; 26 cm
VT:AB:Natl. geogr
VT:KT:National geographic
NOTE:Title from cover
NOTE:Indexes:Vols. 1 (1888) -174 (1988) 1v. (Includes index to The National geographic magazine)
- (3) FID:20484800
BHNT:CF:The National geographic magazine <AA00309434>
- (4) AL:National Geographic Society (U.S.) <DA0089000X>
- (5) SH:LCSH:Geography-Periodicals//K

各ブロックは、複数のフィールドによって構成される。

個々のフィールドのうちの幾つかは、複数のデータ要素によって構成される。

各データ要素は、別項に規定する区切り記号法と、規定の順序に従って記録しなければならない。

データ要素の記録方法については、7.1 以下で、書誌レコードの構成順序に従い、各フィールド毎に説明する。

7.0C [各項の見出しの構成]

各フィールド中では、次のような見出し順序に従い、必要な情報を示す。

(1) A [形式]

各フィールドのデータ要素名と各データ要素毎の入力レベル、属性、フィールド長、繰り返し数等を示す。

(2) B [記述文法]

各フィールドのデータ要素の順序と区切り記号法を示す。

(3) C [AACR2 の区切り記号法の採択]

各フィールドのデータ要素の区切り記号法について、AACR2 の規定の採否を示す。

(4) D [フィールド内容とデータ要素]

各フィールドのデータ要素となる事項の解説を行う。

(5) E [データ要素の情報源]

各フィールドのデータ要素の情報源を示す。

(6) F [データ記入及び記入例]

各フィールドの記録方法を、必要に応じてデータ要素毎に解説し、併せて記入例を示す。

(7) G [フィールドの繰り返し]

幾つかのフィールドについては、同じフィールドを複数回繰り返すことができる。繰り返し可能な場合は、ここでその内容や条件を示す。

(8) H (選択事項)

フィールドに記録される事項の中には、各参加組織が自由に選択することができるものがある。選択可能な事項がある場合は、ここでその内容や条件を示す。

(9) I <<注意事項>>

各フィールドの記録に際して、目録作成者が注意しなければならない事項を示す。また、F [データ記入及び記入例] で示した方法が、システム上の制限等により例外的な措置を取る場合について、その内容や条件を示す。

(10) J [関連項目]

各フィールドで、そのフィールドに関わるその他のフィールドを示す。

必要に応じ、見出しを追加、変更、省略することがある。

7.0D [情報源]

7.0D1 (記述の基準号)

(初号主義)

データの記述を行う上の基準号として優先的に採用されるのは、初号である。初号が入手できない場合は、入手できるものの最初の号(所蔵最古号)に基づいてデータ記入を行う。(AACR2R88 12.0B)

初号以外の号で記述を行った場合、記述の基準とした号について NOTE フィールドに記録する必要がある。

(基準とする号の修正)

情報源としての優先度は、初号に近い号ほど高くなる。従って、既存の書誌データが記述の基準とした号よりも初号に近い号を入手した場合は、その号に基づいて書誌データの書き換えを行うことになる。

7.0D2 (主情報源)

主情報源は、AACR2R88 12.0B に準拠する。

以下、AACR2R88 での変更点を下線で示す。

『AACR2R88 12.0B. 情報源
12.0B1. 印刷形態の逐次刊行物
主情報源

印刷形態の逐次刊行物の主情報源は、初号のタイトルページ(発行時のものであっても、後の出版のものであってもよい)、またはタイトルページの代替物である。初号がない場合は、主情報源は入手できるものの最初の号とする。タイトルページを欠く記述対象のタイトルページの代替物は、(以下の優先順位で)各巻のタイトルページ(analytical title page)、表紙、巻頭見出し(caption)、題字欄(masthead)、エディトリアル・ページ、奥付、その他のページである。タイトルページ代替物として使用した情報源は注記すること(12.7B3を見よ)。慣習的にタイトルページに示される情報が、見開きページに表示してある場合、情報の重複の有無にかかわらず、この2ページをタイトルページとして扱う。

東洋系非ローマ字による印刷形態の逐次刊行物の場合、奥付が完全な書誌的信息を含み、かつ次のものに該当するならば、奥付を主情報源とする。

- a. タイトルページがあるべき位置のページに、本タイトルしかない。もしくは、
- b. タイトルページに、筆記体の本タイトルしかない。もしくは、
- c. タイトルページに、西洋語形のタイトル及び西洋語形のその他書誌的信息しかない。』

7.0D3 (規定の情報源)

各データ要素の規定の情報源は、AACR2R88 12.0B, AACR2R2002 12.0B3 に準拠する。

以下、AACR2R88 の対応条文(訳)を示す(変更点は下線付き)。なお、「数字および(または)アルファベット…」と「出版、頒布など」の規定の情報源については、AACR2Amen93 での変更を反映している。

『AACR2R88 12.0B1 (続き)

規定の情報源

印刷形態の記述の各エリアに対する規定の情報源は、下記の通りとする。規定の情報源以外から得た情報は、角括弧に入れる。

[エリア]	[規定の情報源]
タイトルと責任表示	タイトルページ
版	タイトルページ, その他の前付け部分, 奥付
数字および(または)アルファベット, 年月次, またはその他の表示	逐次刊行物全体 (AACR2R88 ではタイトル ページ, その他の前付け部分, 奥付)
出版, 頒布など	逐次刊行物全体 (AACR2R88 ではタイトル ページ, その他の前付け部分, 奥付)
形態的記述	逐次刊行物全体
シリーズ	逐次刊行物全体
注記	あらゆる情報源
標準番号と入手条件	あらゆる情報源』

7.0D4 (製本時の情報源)

古い書誌群で、初号発行時のタイトルページが確認できない場合は、その後の出版で付与された巻のタイトルページを、後に出版された初号のタイトルページとして扱い、他の情報源より優先する (NACSIS 独自規定)。

なお、出版時にはなく、製本時に図書館が独自に付加した部分 (表紙、背等) は、情報源にはなり得ない。これらに表示されているタイトル等は、必要とする参加組織が所蔵レコードに記録する。

7.0D5 (仮登録雑誌の取り扱い)

書誌データの記録は、現物の情報源に拠って行うことが原則であるが、新規の予約雑誌にかぎり、以下のような運用により簡略なデータを仮登録することを可能とする。

1. 書店カタログ等に基づき、簡略なデータを記録できるものとする
2. この時、そのレコードが仮登録雑誌 (予約雑誌) であることを、必ず NOTE フィールドに記録する (7.2.7F3.2)

NOTE: 仮登録雑誌

3. 仮登録雑誌の書誌レコードは、現物を入手した時点で修正し、正式登録の状態とする
4. 仮登録雑誌の所蔵レコードの年次フィールド HLYR と巻次 HLV フィールド両方に、仮登録であることを示すアスタリスク (*) を入力する (17.2.1, 17.2.2)

7.0E [データ記入]

データ記入に当たっての、区切り記号法、誤記、誤植、脱字等の扱いについては、第4章洋図書書誌レコード 4.0D [データ記入] の規定に従う。

7.0.1 タイトル変遷

逐次刊行物については、継続的に刊行される一連の刊行物全体を「逐次刊行物書誌単位」として、一つの書誌的記録（書誌レコード）を作成する。この書誌的記録は、刊行途中の本タイトルの変更等により、新たな書誌的記録を発生する場合がある。これを「タイトル変遷」という。

7.0.1A [タイトル変遷の判断基準]

以下の指針に従って、タイトル変遷かどうかを判断する。タイトル変遷と判断できる場合は、新規書誌レコードを作成する。この方式を「個別タイトル記入方式」という。

A1 (本タイトルの変化)

本タイトルの変更に関しては、AACR2R2002 21.2A1 の条項に準拠する。タイトルの変化には重要な変化と軽微な変化があり、軽微な変化に該当しない重要な変化の場合にタイトル変遷と判断する。

判断に迷う場合は、軽微な変化とする。ただし、出版者によるタイトルの変更の意思を示す証拠がない場合に限る。各条項番号およびその採否については、以下のとおり。

A1.1 重要な変化

AACR2R2002 21.2A1 に従い、以下の場合を重要な変化とみなす。

(1) 冒頭の 5 語以内の変化

本タイトルの冒頭の 5 語(冠詞で始まる本タイトルの場合は 6 語)に追加、削除、変化、または語順の変化がある場合

Journalism quarterly

Journalism & mass communication quarterly

(2) 冒頭の 5 語より後での意味・主題に関わる変化

タイトルの意味を変える、もしくは異なる主題を示すような追加、削除、または変化が冒頭の 5 語より後(冠詞で始まる本タイトルの場合は 6 語より後)にある場合

Advances in enzymology and related subjects of biochemistry

Advances in enzymology and related areas of molecular biology

(3) 本タイトルに含まれる団体の変化

本タイトル内に現れる団体名に変化があった場合で、この団体が異なる団体である場合

Journal of research of the National Bureau of Standards

Journal of research of the National Institute of Standards and Technology

(4) 逐次刊行物全体の順序づけを表す表示の変化

年代順のシリーズ表示等、逐次刊行物全体の順序づけを表わす表示の変化・追加が巻次変更に伴って生じた場合(7.2.1F2.8, F2.9)

Endeavour

Endeavour. New Series

A1.2 軽微な変化

AACR2R2002 21.2A2 a~i に従い、以下の場合を軽微な変化とみなす。

(1) 語の表記の変化

本タイトル内の 1 つもしくはそれ以上の語の表記が異なる場合。

例えば、以下のようなケースがあてはまる。

異なるつづりを使用

labour labor

省略形、記号、印 それらのつづられた形

and &

アラビア数字 ローマ数字

XX 20

数字・日付 それらのつづられた形

20th twentieth

ハイフンを使った語 使わない語

year-book yearbook

ハイフンの使用、不使用に関わらず、1語による複合語 2語による複合語

openhouse open house

頭字語やイニシアル それらの正式形

IC integrated circuits

文法的形式の変更(単数形対複数形、など)

study studies

(2) 冠詞、前置詞、接続詞の追加、削除、変化

本タイトル内における冠詞、前置詞、もしくは接続詞の追加、削除、または変化

Annual report of transport economy

Annual report on the transport economy

(3) 団体名の表記の変化

本タイトル内における同一の団体名、その団体の上位/下位組織名、またはそれらの文法的なつながりが異なる場合

(例: 同一の団体名の表記における追加、削除、または順序の転換、もしくは異形の使用)

Berichte der Gesellschaft für Mathematik und Datenverarbeitung

GMD-Bericht

(4) 句読記号の追加、削除、変化

本タイトル内における句読記号の追加、削除、または変化。イニシアルや文字列中における句読記号の使用/不使用をも含む。

GBB

G.B.B.

(5) 顕著に表示されているタイトルの交替

主情報源上により顕著に表示されているタイトルの交替。この場合、従来からの本タイトルが引き続き主情報源に記載されている必要がある。

AACR2R2002 では適用を本タイトル/並列タイトルの交替にかざっているが、レイアウトの変更等に伴う顕著に表示されているタイトルの交替全般に適用する。(NACSIS 独自規定)

(6) タイトルと順序表示の結合の変化

本タイトル内において、タイトルをその順序表示に結び付けている語の追加、削除、または変化

Programme of work

Programme of work for ...

(7) 規則的なタイトルの変化

ある一定のパターンに従った、逐次刊行物の異なる号における2つ以上の本タイトルの使用

(8) 語のリストの中での追加、削除、順序の変化

主題に重大な変化のないかぎりにおける、本タイトル内の語のリストの中での追加、削除、またはその順序の変化

Japanese journal of applied physics. Pt. 1, Regular papers, short notes & review papers

Japanese journal of applied physics. Pt. 1, Regular papers, brief communications & review papers

(9) 逐次刊行物の種別を示す語の追加、削除

本タイトル内において、「magazine」、「journal」、および「newsletter」などの資料の種別をさす語、もしくは他言語におけるこれらの相当語句の追加もしくは削除

Minnesota history bulletin

Minnesota history

上記、重要な変化としないものおよび軽微な変化となるものは、VT フィールドに OH として記録し、NOTE フィールドに巻次・年月次とともに記録する。アクセス上必要がないものは NOTE フィールドのみに記録してもよい。(7.2.6F7.1, 7.2.7F3.6)

ただし、上記 A1.2 の軽微な変化の規定に関して、書誌の同定・運用上特に必要と認められる場合には、タイトル変遷とみなすこととする (NACSIS 独自規定)。

A2 (責任表示の変化)

刊行途中に責任表示に変化・追加・削除があった場合は、タイトル変遷とみなさず、新規レコードは作成しない。

それらは NOTE フィールドに記録し、AL フィールドまたは該当著者名典拠レコードの SF フィールドに記録する。(7.2.1.F5.3, 7.2.7F3.11)

ただし、本タイトルが総称的で、その責任表示が変更した場合は、タイトル変遷とみなす。(NACSIS 独自規定)(7.2.1.F5.5, 7.0.3)

A3 (並列タイトルの変化)

刊行途中に並列タイトルに変化・追加・削除があった場合は、タイトル変遷とみなさず、別レコードは作成しない。それら並列タイトルは、NOTE フィールド(必要があればVTフィールド)に記録する。(7.2.1F3.5, 7.2.7F3.8)

A4 (タイトル関連情報の変化)

刊行途中にタイトル関連情報に変化・追加・削除があった場合は、タイトル変遷とみなさず、別レコードは作成しない。それらタイトル関連情報は、NOTE フィールド(必要があればVTフィールド)に記録する。

(7.2.1F4.6, 7.2.7F3.6)

A5 (版表示の変化)

刊行途中に版表示に対象範囲や主題が変わったことを示す変化がある場合は、タイトル変遷とみなし新規レコードを作成する。版表示の表現上の変化の場合、タイトル変遷とみなさず、変化後の版表示を注記する。

(7.2.2I1, 7.2.7F3.20)

A6 (巻次・年月次の変化)

刊行途中に巻次・年月次に変化・追加があった場合は、タイトル変遷とはみなさず、別レコードは作成しない。巻次変更として、VLYR フィールドに記録する。(7.2.3F4)

A7 (出版事項の変化)

刊行途中での出版地, 出版者の変化・追加など, 出版事項だけに相違が発生しても, 別レコードは作成しない。変化後の出版事項は, NOTE フィールドに記録する。(7.2.4F2.7, F3.6, 7.2.7F3.13)

A8 (一時的な変化)

タイトル変遷とみなすデータの変化が一時的で, すぐに元のタイトルに戻ったとしても, 変化があった都度に各々別書誌レコードを作成する。

TR:Elektrowärme (vol.1-13)

TR:Gas und Elektrowärme (vol.14)

TR:Elektrowärme (vol.15-19)

7.0.2 複製資料

7.0.2A [適用範囲]

写真複製，電子的複写などの方法で原本を忠実に再現させた複製資料（マイクロ資料，録音資料，コンピュータファイル等，媒体は問わない）に適用する。

図書館等が資料の欠損部分を補うために，一部分のみを複製したものには適用しない。

7.0.2B [書誌レコードの作成基準]

この複製資料に関する書誌レコードの作成基準は，AACR2 と異なり NACSIS 独自のものである。

B1 (原則)

複製資料は，原本とは別の書誌レコードを作成する。

B2 (同一資料からの複製)

同一資料から，同一の方法で作成された複製資料同士については，複製としての版や出版事項の相違により，書誌の異同を判断する。

B3 (合刻複製)

複製時に，別のタイトルを持つ他の逐次刊行物とともに合刻されたものは，たとえそれらが変遷関係にあっても，複製資料全体ではなく収録されている個々の逐次刊行物の単位で書誌レコードを作成する。

7.0.2C [データ要素の情報源及び記入]

各フィールド毎，次のような情報源をもとに記録する。この規則は，NACSIS 独自のものである。

C1 (一般資料種別 GMD，特定資料種別 SMD)

複製自体によって記録する。

GMD:h (マイクロ形態を示すコード「h」を記録)

C2 (刊年 YEAR)

NOTE に注記した原本の出版年を記録する。

C3 (出版国 CENTRY)

複製資料の場合，複製版の出版地のコードを記録する。

C4 (言語コード TTLL, TXTL, ORGL)

原本の言語コードを記録する。

C5 (複製コード REPRO)

複製を示すコード「c」を記録する。

REPRO:c

C6 (出版状況等のコード PSTAT, FREQ, REGL, TYPE)

複製資料の場合，記録しない。

C7 (各種番号 ISSN, XISSN, LCCN, CODEN, GPON)

複製資料の場合，複製版の番号等を記録する。原本の ISSN については，XISSN フィールドに記録し，同時に NOTE フィールドに記録する。(7.2.7F3.17)

C8 (タイトル及び責任表示 TR)

原本に該当する情報源を採用する。

複製時のタイトルが原本のものと異なる場合は、VT フィールド及び NOTE フィールドに記録する。(7.2.6F2, 7.2.7F3.17)

複製版にのみ関わる責任表示は、ED に版責任表示として記録する。(7.2.2F2)

C9 (版に関する事項 ED)

複製版の版表示を記録する。版表示がない場合は、補記することが望ましい。

ED:Reprint ed

ED:[Reprint ed.]

原本にのみ関わる版表示および関連事項は、NOTE フィールドに記録する。(7.2.7F3.17)

C10 (巻次・年月次 VLYR)

原本の巻次・年月次を記録する。

部分的な複製は、複製された範囲に対応する原本の巻次・年月次を記録する。

C11 (出版・頒布等に関する事項 PUB)

複製資料の場合は、複製時の出版事項を記録する。

C12 (形態に関する事項 PHYS)

複製資料の場合は、複製時の形態に関する事項を記録する。

C13 (その他のタイトル VT)

その他のタイトルは、原本及び複製時の情報源のどこからでも採用できる。

複製時に付与された原本と異なるタイトルや合刻複製版の総合タイトルについては、タイトルの種類コード (OH) とともに VT フィールドに記録し、同時に NOTE フィールドにも記録する。(7.2.6F3)

C14 (注記 NOTE)

注記は、原本及び複製時の情報源のどこからでも採用できる。原本の情報源からの注記としては、以下のようなものがある。(7.2.7F3.17)

1. 原本の ISSN (検索の便宜を考え、XISSN フィールドにも記録する)
2. 原本のみに関わる版表示
3. 原本の出版事項
4. 原本のタイトル変遷関係

複製時の情報源からの注記としては、以下のようなものがある。(7.2.6F2, F3, 7.2.7F3.17)

1. 複製時に付与された原本と異なるタイトルや合刻複製版の総合タイトル(検索の便宜を考え、VT フィールドにも記録する)
2. 複製時にともに合冊されている他のタイトル(検索の便宜を考え VT フィールドにも記録する)

C15 (価格等/入手条件 PRICE)

複製資料の場合は、複製時の価格等を記録する。

C16 (変遷ファミリー - ID, 変遷注記 FID, BHNT)

複製資料間のタイトル変遷に関する事項は、ここに記録しない。原本のタイトル変遷関係は、NOTE フィールドに記録する。(7.2.7F3.17)

7.0.3 総称的タイトル

逐次刊行物のタイトルが総称的な語からなる場合、他の逐次刊行物との識別を容易にするため、TR フィールドには必ず責任表示を記録する（7.2.1F5.4, F5.5）。

7.0.3A [判定基準]

総称的なタイトルであるかどうかの判定は、LC における次の判定基準（訳）に準拠して行う（Cataloging service, Bulletin. 112, p. 10-11）。

『Cataloging service, Bulletin. 総称的な語

Cataloging Service, bulletin 110, p. 3 において、総称的な語だけで構成されるタイトルの逐次刊行物の場合、LC は次のような運用をとることを公表した。すなわち、そのようなタイトルの記録に際しては、総称的な語の後に著者表記を続け、2つの要素はスペース、ハイフン、スペースで区切る。

以下のガイドラインは、総称的な語だけで構成されたタイトルかどうかの判定のために作成されたものである。これは、ISDS の未刊行のガイドラインに拠るものである。このガイドラインは、国内 ISDS センターが採用している。

1. ISDS における総称的な語の定義は、「出版物の種類および（または）頻度を示すもの」である。各々の判断は、この定義に拠るものとする。

（例）

Annual conference proceedings
Annual report
Bulletin
Circular
Journal
Membership directory
Occasional newsletter
Official report
Pamphlet
Preliminary report
Proceedings of the conference
Program
Record
Research paper
Review
Special report
Transactions

2. タイトル中に主題内容や範囲を示す語を含む（あるいはこれらの語によって構成されている）場合は、総称的とはみなさない。

（例）

Anthropological reports
Seismological bulletin
Astronomy
Behavioral science series
Chemical bulletin
Clinical science
Science bulletin
Medical series bulletin

3. タイトル中に出版物の頻度または種類を示す語以外のものを含む場合は、通常総称的タイトルとみなさない。

(例)

Average monthly weather outlook

External trade statistics

Employment statistics

Nationalities papers

Staff papers series

Services and organization guide

Summary of general legislation

Technical services program

Training & methods series

Tutorial lecture series

State salary survey

4. タイトルが頭字語やイニシャル語を含む(あるいはそれらで構成されている)場合、総称的とみなさない。

(例)

B.E.A. staff paper

B.I.S. report

Research report ADM

Bulletin GT

5. 一般的に、タイトルが5語より多い語(重要でない語は除く)で構成されている場合、総称的とみなさない。

(例)

Directory of faculty, professional and administrative staff, and students

Appropriation statements by departments and agencies, all funds

Annual descriptive report of program activities for vocational education

Annual report : National resources and recreation agencies

6. その語が総称的かどうか疑わしい場合、総称的とみなしてよい。』

7.2.1 TR

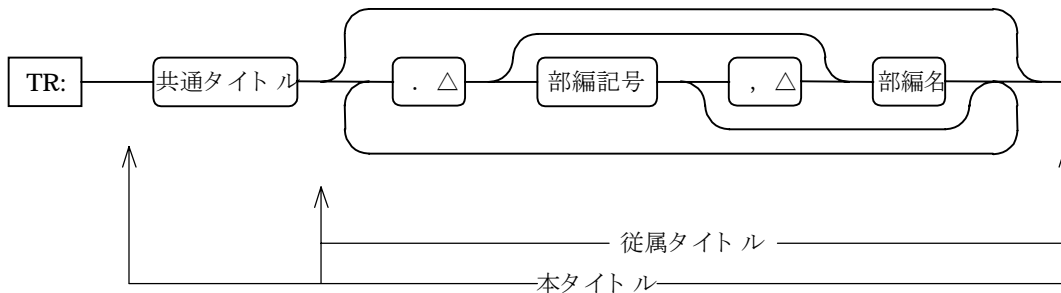
7.2.1A [形式]

TR	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
タイトル及び責任表示に関する事項	必須 1	可変長		無
タイトル, 責任表示			1024 バイト	1
本タイトル	必須 1			無
タイトル関連情報	必須 2			有
並列タイトル	必須 2			有
並列タイトル関連情報	選択			有
責任表示	必須 2			有
並列責任表示	選択			有
タイトルのヨミ *1			1024 バイト	1
本タイトルのヨミ	必須 2			無
タイトル関連情報のヨミ	選択			有
並列タイトルのヨミ	選択			有
並列タイトル関連情報のヨミ	選択			有

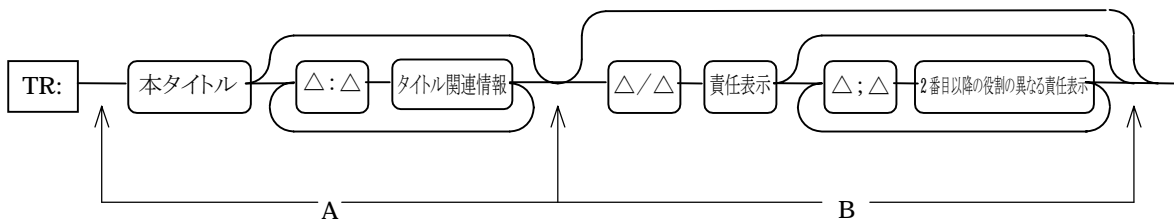
*1 ヨミは、タイトル中に日本語が現れた場合などに記録する。

7.2.1B [記述文法]

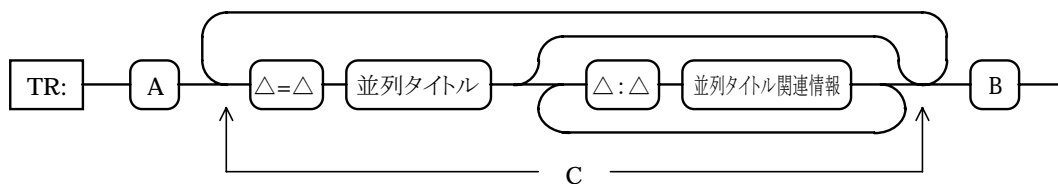
(1) 本タイトルが共通タイトルと従属タイトル(部編記号, 部編名)からなる場合



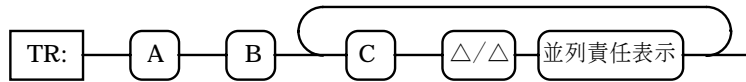
(2) 本タイトル, タイトル関連情報, 責任表示, (2番目以降の役割の異なる責任表示)



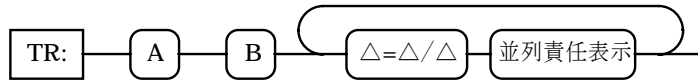
(3) 並列タイトル, 並列タイトル関連情報がある場合 [A, Bの部分は, (2)と同じ]



(4) 本タイトルと責任表示が並列する場合 [A~Cの部分は(2),(3)と同じ]

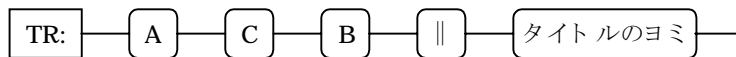
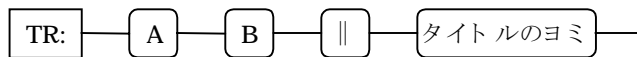


(5) 責任表示のみが並列する場合 [A, Bの部分は,(2)と同じ]



(6) ヨミを記録する場合 [A~Cの部分は(2),(3)と同じ]

(ヨミは、常に最後のデータ要素として記述する。ヨミの部分の記述文法は、A, Cに対応する)



7.2.1C [AACR2の区切り記号の採否]

区切り記号法は、AACR2R88, AACR2R2002の1.1A1(区切り記号法)および12.1A1(区切り記号法)に準拠する。ただし、エリア間の区切り記号については、採用しない。

また、一般資料表示の区切り記号は、採用しない。資料種別は、GMDフィールド、SMDフィールドに記録する。

7.2.1D [フィールド内容とデータ要素]

TRフィールドには、目録対象資料の本タイトル、タイトル関連情報、および責任表示をフィールド中のデータ要素として記録する。

それぞれのデータ要素に対応する並列データ要素は、1あるいは複数存在することがある。

タイトル関連情報および責任表示は、1あるいは複数存在することがある。

7.2.1E [データ要素の情報源]

本タイトル、タイトル関連情報、並列タイトル、責任表示の規定の情報源は、AACR2R88 12.0B1に従い、初号のタイトルページとする。(7.0D2, D3)

ただし、タイトルページを欠く記述対象の場合はタイトルページの代替物とする。

また、初号がない場合は、所蔵する最も古い号とする。

7.2.1F [データ記入及び記入例]

F1 (本タイトル)

F1.1 (データ記入の原則)

本タイトルは、AACR2 1.1B1 および 12.1B1 に従って記録する。

大文字使用法は、AACR2Amen93 の付録 A を採用する。すなわち、冠詞で始まるタイトルの記録は、冠詞の最初の文字を大文字で始め、冠詞の次の語は大文字で始めない(タイトルの初語が冠詞である場合、その次の語も大文字で始めるとする AACR2 付録 A.4D の条項は、AACR2Amen93 で削除された)。

英語以外の言語の大文字使用法は、当該言語の規則の指示に従う。

TR:ATZ

TR:Annual report

TR:Le monde

TR:Boston evening transcript

TR:Journal

TR:Unesco-Asia

TR:100 ideas

TR:The geological magazine, or, Monthly journal of geology

本タイトルをタイトルページの代替物から採用した場合、その場所を NOTE フィールドに記録する。(7.2.7F3.5)

F1.2 (完全形と省略形)

いずれも表示されているときは、完全形のタイトルを記録する。(AACR2R88 12.1B2 ,AACR2R2002 12.1B2)

TR:Linguistics and language behavior abstracts : LLBA

(主情報源に完全形および「LLBA」と表示されている)

F1.3 (2つ以上の言語で表示されている場合)

同一の情報源上に2つ以上の言語または文字でタイトルが表示されている場合は、当該資料の主な言語で記載されたものを本タイトルとする。

2つ以上の主な言語がある場合は、最初に表示されているものを本タイトルとする。

本タイトルとして記録しなかったものは、並列タイトルとする。(AACR2 1.1B8)(7.2.1F3)

F1.4 (団体名が本タイトルの一部であるかどうか判断できない場合)

情報源にタイトルとともに表示されている団体名(またはその略語)が、本タイトルの一部であるかどうか判断できない場合、その逐次刊行物の他の箇所の表示を参考にする。すなわち、その団体名が一貫して種々の箇所でも表示されている場合は、本タイトルに含めて記載する。(AACR2 12.1B2 = AACR2R88 12.1B3)

F1.5 (回次・日付などを含むタイトル)

本タイトル中に、号ごとに変わる回次、日付などが含まれる場合は、この部分を省略記号(…)に置き換える。ただし、これらがタイトルの冒頭にくるときは、省略記号を使用しない。(AACR2 12.1B6 = AACR2R88 12.1B7 = AACR2R2002 12.1B7)

TR:Proceedings of the ... International Seaweed Symposium

TR:Report on the ... Conference on AIDS and Alternative Medicine

ただし、TR:Annual report とし、... annual report とはしない

F1.6 (刊行頻度を示す語)

タイトルとともに表示されている刊行頻度を表す語は、同定識別上の必要があれば本タイトルの一部とみなすことができる。

本タイトルの一部かどうか紛らわしい場合は、並列タイトルや他の箇所に表示されているタイトルの形を参考にする。

TR:The Atlantic monthly
TR:Weekly market bulletin

F2 (従属タイトル)

本タイトルは、部編に共通するタイトルと、個々の部編名または部編記号から構成される場合がある。

この部編に共通するタイトルを「共通タイトル」、部編名または部編記号の部分を「従属タイトル」という。

共通タイトルと従属タイトルは、原則として同じ情報源上に表示されていなければならない。

F2.1 (データ記入の原則)

従属タイトルには、部編記号(番号付け、アルファベットなどによる部編の順序付けの表示)、部編名、またはその両方が含まれる。

共通タイトルと従属タイトルは、ピリオド、スペース()で区切って記録する。

このような場合は、主情報源に表示された本タイトル各部分の構成順序にこだわらない。(AACR2 12.1B3 = AACR2R88 12.1B4 = AACR2R2002 12.1B4)

F2.2 (部編記号がある場合等)

従属タイトルが部編記号と部編名からなる場合は、その間をコンマ、スペース()で区切って記録する。

(AACR2 12.1B4 = AACR2R88 12.1B5 = AACR2R2002 12.1B5)

TR:Proceedings of the National Science Council, Republic of China. Part D,
Mathematics, science and technology education

従属タイトルが2以上の階層を持つ場合は、上位にあたるものから順に記録する。

TR:Memoirs of the Faculty of General Education,
Kumamoto University. Natural sciences. Part 1, Mathematics

表示の仕方が部編記号、部編名に該当するか紛らわしい場合は、その逐次刊行物における表示の継続性、安定性により判断する。

F2.3 (独自のタイトルを持つ部編資料)

別個に出版され、独自のタイトルを持つにはいるが、他の逐次刊行物の部編にあたる出版物の場合、主情報源に共通タイトルが表示されていれば、それらを組み合わせた形で本タイトルを記録する。

TR:Transactions of the ASME. Journal of dynamic systems, measurement and control

主情報源に共通タイトルが表示されていない場合は、従属タイトルだけを TR に記録する。共通タイトルは「その他のタイトル」として、VT フィールドにタイトルの種類コード (PT) とともに記録する。(7.2.7F6.1)
ただし、共通タイトルが主情報源以外の箇所にしか表示されておらず、従属タイトルがそれ単独では独自のタイトルとならない場合は、例外として、共通タイトルと従属タイトルがともに表示されている箇所を本タイトルの情報源とし、それらをあわせたものを本タイトルとして記録する。(NACSIS 独自規定)

これらの情報源については、NOTE フィールドに記録する。(7.2.7F3.5)

F2.4 (共通タイトルが不安定な場合)

共通タイトルが従属タイトルと同一情報源上にあたりなかったりする場合、または号によって表現がまちまちである場合、この共通タイトルは TR フィールドには記録せず、VT フィールドにタイトルの種類コード(PT)とともに記録する。(7.2.6F6.2)

F2.5 (従属タイトルが主情報源上にない場合)

主情報源上に共通タイトルが表示され、目録対象資料の他の箇所に従属タイトル表示がある場合は、従属タイトルを角括弧 ([]) に入れて補記し、その情報源を NOTE フィールドに記録する。

TR:Neumanns Jahrbuch der deutschen Versicherungswirtschaft. [Teil 2, Schaden- und Rückversicherung]

NOTE: Title of the section on cover and spine (1961-1963) ; on title page (1964-1976)

F2.6 (付録・補遺資料)

主情報源に、ある逐次刊行物のタイトルとその付録や補遺であることを示す表示がある場合、本体にあたる逐次刊行物のタイトルを共通タイトルとして記録し、ピリオド、スペース(.) に続けて、付録や補遺である表示を記録する。

ただしこれは、付録や補遺が本体とは別の独自の巻号付けを持つ場合に限る。

本体と同一の巻号付けを持つ場合は、原則として別レコードを作成しない。

また、付録や補遺を示す語が、本体のタイトルと結びついて1つのタイトルになっている場合は、その表示の通りに記録する。

TR:Management international review. Special issue Growth. Supplement

TR:Supplement zur allgemeinen Forst und Jagdzeitung

F2.7 (独自のタイトルを持つ付録・補遺資料)

付録や補遺が独自のタイトルを持っていて、主情報源上に本体の付録・補遺であることを示すタイトル名とともに表示されている場合がある。この時、目録対象資料の他の箇所に表示されている形や、同じ本体に属する他の付録・補遺資料を参考にし、下記のいずれかの方法をとる。

- a. この独自のタイトルを本タイトルとして記録する。
- b. 本体となる逐次刊行物のタイトルの後ろに、従属タイトルとして記録する。

b) で記録された逐次刊行物の刊行途中に本体のタイトルに重要な変化が生じた場合は、タイトル変遷とはせず、a) の方法で全体を記録しなおす。

(従属タイトルとして記録した場合)

TR:European economy. Supplement ser. B, Economic prospects-business survey results

F2.8 (逐次刊行物全体の順序づけを表す表示)

“New series”, “II” あるいはこれと類似した、年代順のシリーズ呼称を表す表示があり、シリーズ等に独自の巻次がある場合、順序づけを表わす表示を従属タイトルとして記録する。(NACSIS 独自規定)(7.0.1A1)

TR:Bulletin of the Brooklyn Public Library. New series

TR:Gelehrte Anzeigen. II

TR:Drama. Ser. 3

F2.9 (逐次刊行物全体の順序づけを表わす表示の追加・変化・削除)

逐次刊行物全体の順序づけを表わす表示の追加・削除・変化があった場合、巻次変更を伴わない限りタイトル変遷とはしない。追加・削除・変化後のタイトルについては、必要に応じて VT フィールド (タイトルの種類コード: OH), NOTE フィールドに記録する。(NACSIS 独自規定)

TR:Science. New series

VT:OH:Science

NOTE:Vols. for 1946- designation of New ser. not appeared

F3 (並列タイトル)

並列タイトルは、本タイトルと同一の情報源上に表示された本タイトルの別言語・別文字による表現である。

F3.1 (データ記入の原則)

並列タイトルの記録に際しては、原則として、AACR2 1.1D 及び 12.1D に準拠する。

本タイトルと並列タイトルは、スペース、等号、スペース (=) で区切って記録する。

TR:Neue Technik = New techniques

TR:Revue européenne de droit de la consommation = European consumer law journal = Revista europea de derecho del consumo

TR:Trade of Canada. Imports by commodities = Commerce du Canada. Importations par marchandises

F3.2 (主情報源以外の並列タイトル)

主情報源以外の箇所に表示されている別言語・別文字タイトルは、TR フィールドに記録しない。これは「その他のタイトル」と見なし、表示箇所を示すタイトルの種類コードとともに VT フィールドに記録する。(7.2.6F8)

F3.3 (複数の並列タイトル)

並列タイトルを記録する場合、異なる言語・文字による複数の並列タイトルのうち、最初に表示された並列タイトル、あるいは最も顕著に表示された並列タイトルは必ず記録する。

それ以外の並列タイトルを記録する場合、英語のタイトルがあれば、それを記録する。

英語のタイトルがなく、本タイトルがロ - マ字以外の文字のときは、次の優先順位で並列タイトルを 1 つ記録する。すなわち、フランス語、ドイツ語、スペイン語、ラテン語、その他のロ - マ字の言語。(AACR2 1.1D2)

F3.4 (日本語の並列タイトル)

並列タイトルに日本語のタイトルが含まれている場合は、その語句のヨミによる検索が可能となるように、そのヨミを和雑誌書誌レコードの作成に関する規定に従って記録する。

またこの時、漢字形のキ - ワ - ド作成を正しく行うために、本タイトル (欧文形) のヨミも記録する。(NACSIS 独自規定)

TR:Journal of the Faculty of Science, University of Tokyo. Sect. 5, Anthropology = 東京大 学理 学 部 紀 要 . 第 5 類 , 人 類 || Journal of the Faculty of Science, University of Tokyo. Sect. 5, Anthropology = トウキョウ ダイガク リガクブ キョウ. ダイ 5 ルイ, ジンルイ

F3.5 (並列タイトルの変更・追加)

刊行途中で並列タイトルの変更や追加があった場合は、TR フィールドには記入せず、変更・追加のあった巻次・年月次とともに NOTE フィールドに記録する。(7.2.7F3.8)

並列タイトルの変更・追加・表示順序の変更は、タイトル変遷の根拠とはならない。(7.0.1A3)

F4 (タイトル関連情報)

タイトル関連情報は、本タイトルと同一の情報源上に表示された、本タイトル及び並列タイトル以外のタイトル、あるいは本タイトルに補完、限定説明を加える語句である。

F4.1 (データ記入の原則)

タイトル関連情報の記録に際しては、原則として、AACR2 1.1E および 12.1E に準拠する。

本タイトルとタイトル関連情報は、スペース、コロン、スペース (:) で区切って記録する。並列タイトルや責任表示がある場合は、その前に記録する。

TR:FEBS letters : for the rapid publication of short reports in biochemistry, biophysics and molecular biology

F4.2 (本タイトルと対応していない別言語タイトル)

本タイトルと意味的に対応していない別言語・別文字タイトルは、タイトル関連情報として扱う。

F4.3 (主情報源以外にある本タイトルと異なる形のタイトル)

主情報源以外にある本タイトルの異形は、タイトル関連情報として記録せず、「その他のタイトル」と見なし、表示箇所を示すタイトルの種類コードとともに VT フィールドに記録する。(7.2.6F1.1)

F4.4 (複数のタイトル関連情報)

複数のタイトル関連情報は、続けて記録する。

TR:Q : question : the independent political review : arts, business, science

F4.5 (タイトルの完全形と省略形)

タイトルの完全形と省略形において、省略形のタイトルが完全形のタイトルと共に表示されている場合、省略形をタイトル関連情報として記録する。(AACR2R2002 12.1.E1)(7.2.1F1.2)

TR:Jornal Brasileiro de medicina : J.B.M.

F4.6 (タイトル関連情報の変更)

タイトル関連情報の変更や追加があった場合は、TR フィールドには記録せず、変更・追加のあった巻次・年月次とともに NOTE フィールドに記録する。(7.2.7F3.6)

タイトル関連情報の変更・追加・表示順序の変更は、タイトル変遷の根拠とはならない。

F5 (責任表示)

責任表示とは、本タイトルと同一の情報源上に表示された、逐次刊行物の刊行に責任を有する団体およびその役割に関する表示である。

F5.1 (データ記入の原則)

責任表示の記録に際しては、原則として、AACR2 1.1F および 12.1F に準拠する。

ただし、12.1F4 の共通タイトルと従属タイトルの間に責任表示を記載する方式は適用しない。(NACSIS 独自規定)

タイトルと責任表示は、スペース、スラッシュ、スペース (/) で区切って記録する。

TR:Nyasaland journal / Nyasaland Society

F5.2 (完全な形では表示されていない責任表示)

主情報源に責任表示が簡略形や別言語・別文字表記でしか表示されていない場合は、他の箇所から完全な形がわかっている場合、表示されているそのままの形を記録する。

目録担当者の判断で合成・補完・翻訳・翻字などを行ってはならない。

そのような表示が必要なときは、AL フィールドまたは該当著者名典拠レコードの SF フィールドに記録する。

TR:Human development report / UNDP

AL:United Nations Development Programme

F5.3 (責任表示の変更・追加)

刊行途中で責任表示の変更や追加があった場合や、途中の号から表示された場合は、TR フィールドには記入せずに、NOTE フィールドに変更・追加のあった巻次・年月次とともに記録する。(7.2.7F3.11)

F5.4 (総称的タイトルの責任表示)

本タイトルが総称的 (ジェネリック) なものである場合は、識別のために責任表示を必ず記録する。もし情報源に責任表示がない場合は、角括弧に入れて補記する。(NACSIS 独自規定)(7.0.3)

TR:Journal / American Academy of Actuaries

F5.5 (総称的タイトルの責任表示の変更)

責任表示の変更・追加はタイトル変遷の根拠とはならないが、本タイトルが総称的 (ジェネリック) である場合は、別書誌レコードを作成する。(NACSIS 独自規定)(0.4.3 [TR], 7.0.1A2, 7.0.3)

TR:Annual report / Chamber of Shipping of the United Kingdom

TR:Annual report / General Council of British Shipping

F5.6 (個人に関する責任表示)

情報源に個人編者に関する責任表示があっても、これを責任表示として記録しない。必要ならば、NOTE フィールドに記録する。(AACR2 12.1F3)(7.2.7F3.11)

F5.7 (タイトルおよびタイトル関連情報中の責任表示団体)

責任表示に該当する団体名が本タイトルまたはタイトル関連情報の一部として表示されていても、タイトルとは独立した責任表示が主情報源上にないかぎり、それを責任表示として記入しない。(AACR2 12.1F2)

TR:Mark Twain Society bulletin

F5.8 (団体名の役割表示)

団体名の役割に関する表示が、団体名と一体となって表示されていれば、それを含めたもの (" edited by " など) を責任表示として記録する。

ただし、" Editor: " などと、役割に関する表現が団体名と一体となって表示されていない場合や、全く表示されていない場合、必要があれば団体名の前に補記する。

TR:Human factors in computing systems : CHI ... Conference proceedings / sponsored by the
ACM Special Interest Group on Computer ...

7.2.1 I<<注意事項>>

大文字使用法は、AACR2Amen93 の付録 A を採用する。

すなわち、英語の場合、冠詞で始まるタイトルの冒頭の冠詞は大文字で始めるが、冠詞の次の語は大文字では始めない。英語以外の言語の場合は、当該言語の規則の指示に従う。(7.2.1F1.1)

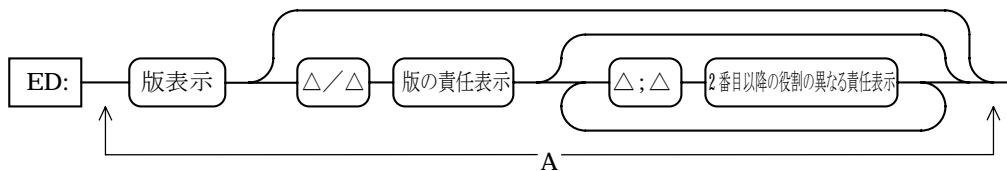
7.2.2 ED

7.2.2A [形式]

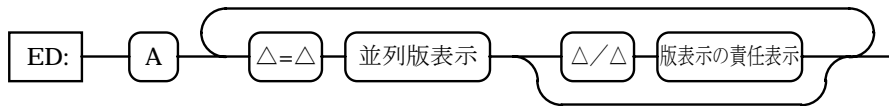
ED	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
版に関する事項	必須 2	可変長	512 バイト	1
版表示	必須 1			無
版に関する責任表示	必須 2			有
並列版表示	選択			有
並列版表示の責任表示	選択			有
付加的版表示	必須 2			有
付加的版表示の責任表示	選択			有

7.2.2B [記述文法]

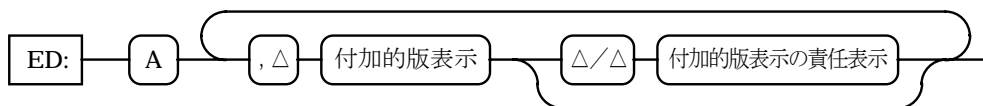
(1) 一般的な記述文法



(2) 並列版表示，並列責任表示を記録する場合 [A の部分は，(1) と同じ]



(3) 付加的版表示を記録する場合 [A の部分は，(1) と同じ]



7.2.2C [AACR2 の区切り記号の採否]

区切り記号は，AACR2R88 の 1.2A1 (区切り記号法) および 12.2A1 (区切り記号法) に準拠する。ただし，エリア間の区切り記号については採用しないこととする。

AACR2R88 での変更点は次の通り。

1. (1.2A1 第 3 段落) 付加的版表示にあたる表現 (日本語版では「副次的版表示」) の変更。"subsequent edition statement" "statement relating to a named revision of an edition"
2. (1.2A1 第 6 段落) 並列的な表示の前に置くスペース，イコ - ル，スペース (=) の使用について追加された。

並列的な版表示に関連する条項の追加として以下の項がある。

1.2B5, 1.2C3, 1.2C4, 1.2C5, 1.2D2, 1.2E2, 1.2E3

これら並列版表示に関する任意規定の採用については、各参加組織が選択するが、採用する場合の区切り記号は 1.2A1 による。

7.2.2D [フィールド内容とデータ要素]

ED フィールドには、以下の内容を記録する。

1. 版表示

同一のタイトル（言語・文字を異にする場合もある）を持ち、内容がほぼ同一で、言語や表現、体裁を異にして刊行されたもの相互間、あるいは内容の一部を変更して刊行されたものの相互間、あるいはそれらと原本との関係・相違を表す表示。ただし、装丁の相違のみを表す語句はこれに含めない。

2. 版に関する責任表示

当該資料の 1 種類以上の版に対しては関係しているが、すべての版に対しては関係していないような責任表示をいう。

3. 並列版表示

版表示が 2 以上の言語または 2 種類以上の文字で表示されている場合の表示をいう。

4. 付加的版表示

ある版に対して変更が加えられ再発行されたような場合に、その特定化された版に付加される版表示をいう。

以上に加え、並列版表示に関する責任表示、付加的版表示に関する責任表示もデータ要素となる。

7.2.2E [データ要素の情報源]

ED フィールドのデータ要素の規定の情報源は、タイトルページ、その他の前付け部分、奥付とする。（7.0D2, D3）

7.2.2F [データ記入及び記入例]

F1 (データ記入の原則)

ED フィールドにおけるデータ記入の方法については、AACR2 1.2 および 12.2 の諸規定に準拠する。並列版表示を記録するかどうかは、各参加組織が選択できる。

F1.1 (版表示とするもの)

次のものは、AACR2 12.2B1 に従い、1.2B の指示のように版表示として記録する。

1. 地方版の表示

ED:American ed

ED:International ed

ED:North American ed

2. 特定対象向けの版の表示

ED:Students ed

ED:Éd. pour le médecin

3. 特殊な体裁または形態の表示

ED:Microfilm ed
 ED:Microform ed
 ED:Microfiche ed
 ED:CD-ROM ed
 ED:Annual ed
 ED:Cumulated ed

4. 言語版表示

ED:English ed
 ED:German ed
 ED:Éd. française

5. 逐次刊行物全体の再刊または改訂を示す，複製版表示または再刊の表示

ED:Reprint ed
 ED:2nd ed
 ED:3rd ed

F1.2 (版表示としないもの)

AACR2 12.2B2 に従い，以下のものは版表示として扱わない。

1. 巻次・年月次を示す表示

1989 ed.
 April ed.
 1st ed. (1980) -2nd ed. (1981)

2. 定期的な改訂を示す表示 (例えば6か月毎に発行する改訂版)

さらに，以下のものも版表示としない。

3. 特定号のみの改訂を示す表示

4. 部編を示す表示

American digest. Century ed.
 American digest system. 5th decennial ed.
 Chain store age. General merchandise ed.

5. 出版者を示す表示

Elsevier ed.

6. 刷次を示す表示

F2 (版責任表示)

その版のみに関わる，あるいは他の版にも関わるが全ての版には関わらない責任表示は，AACR2 12.2C1 に従い，同 1.2C の指示のように記録する。

ED:Reprint ed. / ALA

F3 (並列版表示)

2以上の言語または文字で表示されている場合、AACR2の12.2B3に従い、本タイトルの言語・文字による表示を採用する。

また、任意に、2番目以降の表示は並列版表示として、それぞれをスペース、イコ-ル、スペース(=)でむすんで記録してもよい。(AACR2R88 1.2B5, AACR2R2002 1.2B3)

F4 (付加的版表示)

ある版の中にさらに変更が加えられ、通常の版表示に加えた更に特定の版表示がある場合、AACR2 12.2Dに従い、同 1.2Dの指示のように記録する。

付加的版表示の種類としては、次のようなものがある。

1. 特定の版に属する下位の版
2. 特定の版の改訂版、増補版
ED:North American ed., Canadian ed
ED:Reprint ed., 2nd ed

7.2.2I <<注意事項>>

I1 (版表示の変更・追加)

刊行途中に版表示に対象範囲や主題が変わったことを示す変化がある場合は、タイトル変遷とみなし別書誌レコードを作成する。(7.0.1A5, 7.2.7F20)

ただし、版表示の表現上の変化、版責任表示の変更・追加は別書誌レコード作成の根拠とはならない。これらの情報は、NOTE フィールドに記録する。

I2 (複製版の原本に関わる版表示)

複製版において、複製の対象になった原本に関わる版表示は、NOTE フィールドに記録する。付加的版表示としてはならない。(7.0.2C9, 7.2.7F3.17)

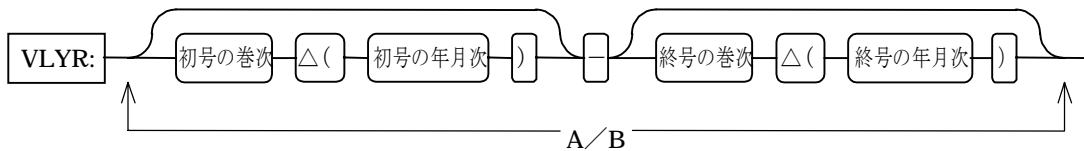
7.2.3 VLYR

7.2.3A [形式]

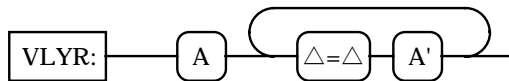
VLYR	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
巻次・年月次に関する事項	必須 2	可変長	1024 バイト	1
巻次・年月次表示	必須 1			無
別形式の巻次・年月次表示	選択			有
巻次変更後の巻次・年月次表示	必須 2			有

7.2.3B [記述文法]

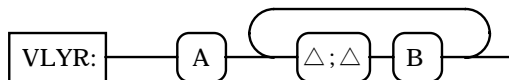
(1) 一般的な記述文法



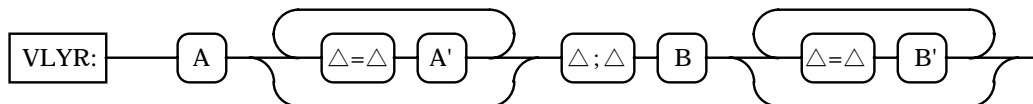
(2) 別形式の巻次・年月次表示がある場合 [A, A'の部分は,(1)と同じである]



(3) 巻次変更がある場合 [A, Bの部分は,(1)と同じである]



(4) 別形式の巻次表示と巻次変更を同時に表現する場合 [A, A', B, B'の部分は,(1)と同じである]



7.2.3C [AACR2 の区切り記号の採否]

区切り記号は, AACR2 12.3A1, AACR2R2002 12.3A2 に準拠する。ただし, エリア間の区切り記号については採用しないこととする。

7.2.3D [フィールド内容とデータ要素]

VLYR フィールドには, 逐次刊行物の各出版物理単位を順序付けする巻次および年月次表示を記録する。

巻次は番号等により順序付けを示すものであり, 年月次は年月日あるいはそれに準じた暦に関連する記号により順序付けを示す。これに対して, 出版日付は出版年や出版日を明示したものであり, 年月次と基本的に性格を異にする。巻次・年月次をもたない資料は, 逐次刊行物として扱うことはできない。

7.2.3E [データ要素の情報源]

VLYR フィールドのデータ要素の情報源は、当該出版物全体とする。ただし、初号（あるいは変遷直後号）と終号（あるいは変遷直前号）によってのみ、記録が可能である。初号も終号も所蔵していない場合は、このフィールドには記録できない。（ 7.0D2, D3）

複製資料の場合は、原本を情報源とする。（ 7.0.2C10）

7.2.3F [データ記入及び記入例]

F1 (データ記入の原則)

F1.1 (巻次の転記)

巻次の転記に当たっては、各言語の大文字使用法（ AACR2 付録 A）、標準的な略語（ AACR2 付録 B）・数詞（ AACR2 付録 C）に語句を変換する。数詞・数字は原則としてアラビア数字を用いる。巻レベルと号レベルの間は、コンマ、スペース（, ）を挿入する。

AACR2 12.3B1 のハイフン（-）と4字あけを表示の後に続ける規定は採用しない。

VLYR:Vol. 1, no. 1

F1.2 (年月次の転記)

年月次は、対応する巻次に続けて丸括弧内に記録する。転記に当たっては、各言語の大文字使用法（ AACR2 付録 A）、標準的な略語（ AACR2 付録 B）・数詞（ AACR2 付録 C）を使用する。数詞・数字は原則としてアラビア数字を用いる。

月名は数字に変換せず、標準的な略語を記録する。

VLYR:Vol. 1, no. 1 (Jan. 1996)-
 VLYR:Vol. 12 (1972)-v. 18 (1978)
 VLYR:46 (1932)-50 (1937)
 VLYR:#1 (Jan. 1988)-#12 (Dec. 1988)
 VLYR:1997 (1997)-
 VLYR:Vol. 1 (July 7, 1967)-v. 31, no. 396 (Jan. 31, 1975)

F2 (巻次・年月次の記述)

F2.1 (初号・変遷直後号の記録)

初号・変遷直後号の巻次・年月次とハイフン（-）を記録する。

VLYR:1 (summer 1984)-
 VLYR:Vol. 1, no. 1 (winter 1979/1980)-
 VLYR:'96 (1996)-

F2.2 (継続刊行途中号の記録)

初号の巻次・年月次が既に記録されている場合は、何も記録しない。

F2.3 (終号・変遷直前号の記録)

ハイフン（-）と終号・変遷直前号の巻次・年月次を記録する。

VLYR:-10th ed. (1990)
 VLYR:-32 Jahrg., no. 12 (Dec. 1903)
 VLYR:-82e session (6 févr. 1957)

F2.4 (初号に巻次・年月次の表示がないもので推測可)

初号に巻次・年月次の表示がない場合、それに続く号で順序づけがなされると見なせる数字・記号が出現する場合、その表示方法に従って、初号の巻次・年月次を補記することができる。(AACR2 12.3D)

VLYR: [Bd.1] ([1970])- (巻次・年月次ともに表示されていない。後続の号に Bd.2, Bd.3 の表示あり)
 VLYR: [No.1] ([1997])- (巻次・年月次ともに表示されていない。後続の号に No.2, No.3 の表示あり)
 VLYR: [Pt.1] (1950)- (年月次だけは表示されている。後続の号に Pt.2, Pt.3 の表示あり)

F2.5 (巻次がない場合)

巻次の表示が全く現れない場合は、年月次を代用して記録する。

() に年月次を重ねる記述文法は NACSIS 独自規定である。(途中で巻次が消滅した場合には、巻次変更の扱いを要す)

VLYR:1997 (1997)-
 VLYR:'90 (1990)-
 VLYR:No. 1 (1975)-no. 5 (1980) ; 1981 (1981)-
 (No.5 までにしか巻次表示が現れない)

F2.6 (年月次がない場合)

年月次の表示が全く現れない場合や、途中で消滅した場合には、出版日付を補記する。

VLYR:Vol. 8, no. 2 ([June 1995])-
 VLYR:-14 ([1951])
 VLYR:1 ([1962])-28 ([1979])

F2.7 (合併号の場合)

記入すべき号が合併号である場合、合併号を一つの号であると見なし、号を切り分けては記録しない。その場合、対応する年月次間の接続記号は、スラッシュ(/)を使用する。(スラッシュの使用は、NACSIS 独自規定)

VLYR:Pt.100/101/102 (1961/1962/1963)-
 VLYR:-56th (June 12/13/14, 1974)
 VLYR:-64th/65th (1991)
 VLYR:-1989/90 ed. (1989/1990)
 VLYR:Vol. 1, no. 1 (Jan. 1979)-v. 6, no. 5/6/7 (May/June/July 1984)

F2.8 (複数の言語表示がある場合)

巻次あるいは年月次が、複数の言語もしくは文字で表示されている場合、本タイトルの言語、もしくは文字に対応する表示のみを記録する。この規定が適用できない場合は、最初の表示を記録する。(AACR2 12.3B2, 12.3C3)

○ VLYR:2 (May 1977)-
 × VLYR:2 (May 1977) = 2 (Mai 1977)- とは記録しない。

F2.9 (単一の号しか刊行されなかった場合)

単一の号しか刊行されなかった場合は、その号が初号でありまた終号であると見なし、その号の巻次・年月次を2つ記入し、ハイフン(-)でそれらをつなぐ。(NACSIS独自規定)

VLYR:No. 10 (spring 1988)-no. 10 (spring 1988)

VLYR:8 (1953)-8 (1953)

VLYR:Vol. 1 (1963)-v. 1 (1963)

F3 (別形式の巻次・年月次表示, その優先順位)

別形式の巻次・年月次表示が存在する場合、原則として、他の書誌レコードと共通する表示よりも、その書誌レコードに固有な表示を優先採用する。(NACSIS独自規定)

F3.1 (タイトル変遷後の巻次)

変遷後に付与された巻次は、変遷前誌より引き継いだ巻次より優先使用する。(AACR2 12.3B3)

F3.2 (固有の巻次)

当該の逐次刊行物固有の巻次は、他の逐次刊行物と共有する巻次より優先して使用する。また、全ての部編に共通する巻次とその部編に固有の巻次とは、その部編に固有の巻次を優先使用する。(NACSIS独自規定)

F3.3 (2階層の巻次)

2階層の巻次(巻号表示など)は、1階層の巻次(通号表示など)より優先使用する。(NACSIS独自規定)

F3.4 (非優先使用の巻次の表現)

上記の優先して使用する巻次表示以外の表示も、併記することができる。併記する場合は各方式間をスペース、等号、スペース(=)でつないで表示する。(AACR2 12.3E)

VLYR:Vol. 15, no. 1 (Oct. 1989)- = No. 31 (Oct. 1989)-

VLYR:-1989, no. 12 (. 1989) = -66 (. 1989)

VLYR:1 (1903)-17 (1919) = 6 (1903)-22 (1919)

F4 (巻次変更)

F4.1 (巻次表示方式が変更の場合)

巻次の表示方式が変更になった場合、旧方式による初号、終号の巻次・年月次を記録したあと、スペース、セミコロン、スペース(;)に続いて新方式による巻次・年月次を記録する。

(1) 優先順位が上位の表示方式が出現した場合

VLYR:-no. 72 (1975. 7) ; V. 7, no. 1 (1976. 8)-

VLYR:-1969 (1969) ; V. 11, no. 1 (Jan. 1970)-

VLYR:-41 Jahrg. (1991) ; 1992, Nr. 1 (1992)-

(2) 優先順位が上位の表示方法が消滅した場合

優先順位が下位であった表現方法を繰り上げて使用する。

VLYR:-125th year, no. 3368 (Aug. 1992) ; No. 3369 (Sept. 1992)-

VLYR:-63 année, no 973 (dec. 1981) ; No 974 (janv. 1982)-

(3) 巻次の数字が後退, 反復, 極端に飛躍した場合

VLYR: -v. 29, no. 12 (Dec. 1962) ; V. 95, no. 1 (Jan. 1963)-
 VLYR: -11 Jahrg., Heft 72 (1990) ; 1 Jahrg., Heft 1 (1991)-
 VLYR: -Nr. 55 (1979) ; Nr. 1 (1980)-

このような場合, 別に書誌レコードを作成すべき場合もある。出版者や編集者の意図から継続関係の十分な調査が必要である。(0.4.3 [VLYR])

F4.2 (年月次表示形式が変更の場合)

年月次の変更は巻次変更とは見なさず, 記録しない。ただし, 巻次表示がないために, 年月次を代用して巻次としている場合には, その変更を巻次変更と見なす。

F5 (巻次変更とは見なさない場合)

F5.1 (巻次の呼称の変化)

「No.」が「Vol.」に変更するなど, 単なる呼称の変化は巻次変更とはしない。

F5.2 (巻次体系の階層は変化するが, 巻レベルの数値が一貫している場合)

Vol. 1, 2, 3, 4, 5.1, 5.2, 5.3, 5.4, 6.1, ...のような刊行の場合は, 巻次変更とはしない。

F5.3 (他の逐次刊行物と巻次体系を共有している場合)

他の逐次刊行物と巻次体系を共有しており, そのために巻次が不連続になる場合は, 巻次変更とはしないでNOTE フィールドに, その事実を記録する。(7.2.7F3.12)

Section A が, Vol.131, 133, 135.....

Section B が, Vol.132, 134, 136.....

F5.4 (誤植による巻次の数値の後退, 反復, 飛躍の場合)

誤植による巻次の乱れは, 巻次変更としない。誤植の事実については, NOTE フィールドに記録する(7.2.7F3.12)。

F5.5 (巻に相当するものがなく号数のみが繰り返し反復する場合)

「巻」に相当するものがなく, 号数のみが反復する場合には, 号数が元に戻るたびに巻次変更とはせず, 適宜巻(年次等)を補記し, 巻次が一貫するように記録する。

VLYR: [1990] , 1 (1990. 1) - [1991] , 12 (1991. 12)

x VLYR:1 (1990. 1)-12 (1990. 12) ; 1 (1991. 1)-12 (1991. 12) のようには記録しない。

F6 (逐次刊行物全体の順序づけを示す表示)

逐次刊行物全体の順序づけを示す表示(「II」,「New series」,「2nd series」等)の変更・追加は, 巻次変更とはせず, タイトル変遷と見なし, 別書誌を作成する。(NACSIS独自規定)(7.0.1A1, 7.2.1F2.8)

(裏白)

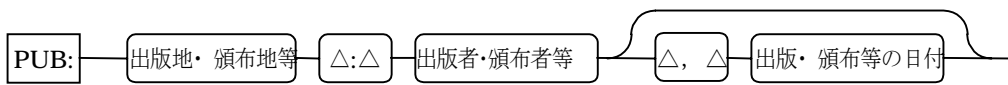
7.2.4 PUB

7.2.4A [形式]

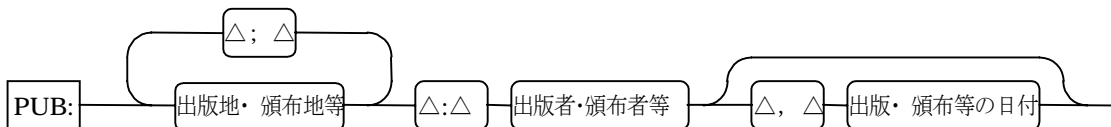
PUB	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
出版, 頒布等に関する事項	必須1	可変長		4
出版地・頒布地等	必須2	可変長	254 バイト	有
出版者・頒布者	必須2	可変長	254 バイト	有
日付	必須2	可変長	254 バイト	無

7.2.4B [記述文法]

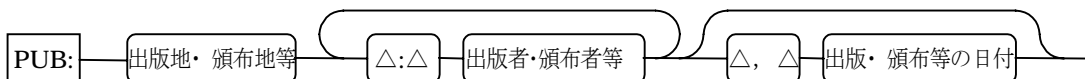
(1) 一般的な記述文法



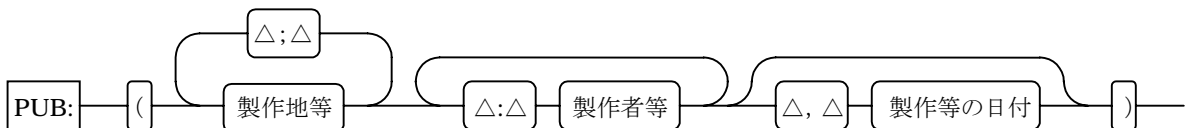
(2) 複数の出版地・頒布地等がある場合



(3) 複数の出版者・頒布者の出版地・頒布地等が同一の場合



(4) 製作等に関する事項



7.2.4C [AACR2の区切り記号の採否]

区切り記号は、AACR2R88の1.4A1(区切り記号法)および12.4A1(区切り記号法)に準拠する。ただし、以下については例外とする。

1. (エリア間の区切り記号)は採用しない。
2. (出版年・頒布年等の区切り記号)は採用する。ただし、コンマ,スペース(,)ではなく、スペース,コンマ,スペース(,)を置くものとする。

7.2.4D [フィールド内容とデータ要素]

PUB フィールドには、以下の内容を記録する。

1. 出版地・頒布地等
2. 出版者・頒布者等
3. 出版年・頒布年等
4. 製作項目（製作地，製作者，製作年）

7.2.4E [データ要素の情報源]

PUB フィールドのデータ要素の規定の情報源は、逐次刊行物全体とする。（ 7.0D2, D3 ）

出版年の情報源は初号，終号のみである。所蔵最古号や参照 MARC の情報からは記録できない。

E1（規定の情報源以外からの補記）

規定の情報源以外から得た情報は、角括弧（ [] ）に入れて記録する。（ AACR2 1.4F7 ）

ただし、角括弧（ [] ）は、データ要素をまたがった形にはしない。

PUB: [S.l] : [s.n.]
 ×PUB: [S.l. : s.n.]

E2（複製資料）

複製資料の PUB フィールドは、複製時の出版事項を記録し、原本に関する事項は NOTE フィールドに記録する。（ 7.0.2C11 ）

7.2.4F [データ記入及び記入例]

F1（データ記入の原則）

F1.1（前置詞の扱い）

PUB フィールドのデータ要素の前置詞の扱い及び略語の使用は、AACR2R88 1.4B4 に従う。

PUB:Paris （前置詞が格変化語尾に影響しないかぎり、付随している前置詞を省略する）
 ×PUB:À Paris

PUB:Leeds : University of Leeds, Dept. of Spanish (AACR2 付録 B の略語を使用する)
 ×PUB:Leeds : University of Leeds, Department of Spanish

F1.2（特殊なケース）

出版・頒布等に関する特別なケースの記録の方法については、AACR2 1.4B6, 1.4B7(= AACR2R88 1.4B5, 1.4B6) に準拠する。

F2（出版地，頒布地等）

F2.1（原則）

出版地，頒布地などは、表示されているとおりの形と文法上の格で記録する。（ AACR2 1.4C1 ）

F2.2（複数言語）

出版地が複数の言語あるいは文字で表示されている場合は、AACR2R88 1.4C1 に従い、本タイトルと同じ言語または文字で示されているものを記録する。

これが適用できない場合は、最初に表示されているものを記録する。

F2.3 (出版地の識別)

場所の識別のための付記については、AACR2 1.4C2 及び 1.4C3 に準拠する。ただし、英語形があればその形を使用する。(AACR2R88 1.4C3)

PUB:Basel [Switzerland]
PUB:Cambridge [Cambridgeshire]
PUB:Bs. As. [Buenos Aires]

F2.4 (複数の出版地)

1 つの出版者、頒布者に対して 2 か所以上の地名が表示されている場合は、AACR2 1.4C5 に従い、最初に表示されている地名を記録する。

また、情報源上でレイアウトによって強調されている地名があれば、それも記載することができる。

以上に国内（日本）の地名が含まれていない場合は、さらに、目録対象資料中に含まれている国内（日本）の地名のうち最初のを追加して記録することができる。(AACR2R88 1.4C5)

PUB:London ; Tokyo : Academic Press , 1992-

F2.5 (出版地が表示されていない場合)

出版地等が確認できない場合については、AACR2 の 1.4C6 に従い記録する。

また、推定によって地名を補記する場合、英語形があればその形を使用する。(AACR2Amen93 1.4C6)

PUB: [Warszawa?] (参考情報源等で推定される出版地)
PUB: [Chile?] (都市名が推定できない場合は、国・州・県・地方名などを記載)
PUB: [S. I.] (推定もできない場合)

F2.6 (住所の付記)

AACR2 の 1.4C7 の住所の付記に関する任意規定は採用しない。

出版者、頒布者等の住所を、地名への付記事項として PUB フィールドに記録してはならない。必要に応じて、これを NOTE フィールドに記録することはできる。

F2.7 (出版地の変更)

刊行途中で、出版地等に変更があった場合やその名称が変更になった場合は、その名称と変更時点の巻次・年月次を NOTE フィールドに記録する。(7.2.7F3.13)

F3 (出版者、頒布者等)

F3.1 (原則)

出版者・頒布者等の記録の方法に関しては、AACR2 の 1.4D1 ~ D4 に準拠する。

ただし、複数の言語で表示されている場合に関する AACR2R88 の 1.4D2 第 3 パラグラフの任意規定は採用しない。(4.2.3F3.4)

また、AACR2 1.4D4 の団体名を短縮形で記録する点については、検索上支障をきたす恐れがあるため、原則として採用しない。

F3.2 (複数の出版者)

出版地と出版者が対になって複数表示されているとき、2番目以降のものを記録するには、フィールドを繰り返して記録する。1つのPUBフィールドにまとめた形での記録はしない。

記録する出版地、出版者等の選択にあたっては、AACR2R88の1.4D5に準拠する。(4.2.3F3.2の翻訳を参照)

なお、2番目以降の出版地等、出版者等の入力レベルは「選択」である。

PUB:Amsterdam : Elsevier
PUB:Tokyo : Kodansha , 1975-

複数のPUBフィールドを作成した場合は、出版年は最後のPUBフィールドに記録する。

F3.3 (出版者が表示されていない場合)

出版者が不明である場合、AACR2の1.4D6, 1.4D7 (= AACR2R88 1.4D7, 1.4D8)に従い記録する。

F3.4 (頒布者)

出版地、出版者の他に、頒布地、頒布者が表示されている場合は、フィールドを繰り返して記録する。入力レベルは「選択」である。

F3.5 (出版者・頒布者などの役割表示)

出版者・頒布者などの役割表示は、LCRIに準拠し、頒布者に関する役割表示は補記するが、そのほかの場合はAACR2 1.4E, 12.4Eの任意規定は採用しない。

PUB:New York : Wiley
PUB:Oxford : Pergamon [distributor]

F3.6 (出版者の変更)

刊行途中で出版者等に変更があった場合は、その名称と変更時点の巻次・年月次をNOTEフィールドに記録する。(7.2.7F3.13)

F4 (出版年・頒布年)

F4.1 (初号の出版年)

初号の出版年は、AACR2 12.4F1に従って記録する。

PUB:Windsor, Berkshire : Wax & Wane , 1975-

出版年と年月次の表示が全部または一部一致する場合も、AACR2 12.4F2 (= AACR2R88 12.4F1)に従って、これを記録する。

TR:Social history
VLYR:1 (Jan. 1976)-
PUB:London : Methuen , 1976-

F4.2 (完結した逐次刊行物)

完結した逐次刊行物の場合は、AACR2 12.4F3 (= AACR2R88 12.4F2)に従って初号と終号の出版年を記録する。

PUB:New Haven : Yale University , 1958-1973

F4.3 (出版年が不明の場合)

初号あるいは終号を所蔵せず出版年が不明の場合は、出版年を記録できない。

PUB:London : Gee , -1936 (初号がない)

PUB:Tokyo : Toho Gakkai (初号, 終号ともがない)

F5 (製作等に関する事項)[選択]

製作等に関する事項については、AACR2 12.4G1, G2 に従い記録する。

記録にあたっては、以下のようにフィールドを繰り返し、全体を丸括弧(())に入れて記録する。

PUB: [S.I.] : [s.n.]

PUB: (London : High Fidelity Sound Studios , 1970)

7.2.4G [フィールドの繰り返し]

出版地と出版者の組み合わせや出版地・頒布地と出版者・頒布者などの組み合わせが複数ある場合は、PUB フィールドを繰り返す。(7.2.4F3.2, F3.4, I3)

7.2.4I <<注意事項>>

I1 (出版地, 出版者などの変更)

刊行中での出版地, 出版者などの追加, 変更については, その名称と変更時点の巻次・年月次を NOTE フィールドに記録する。(7.2.7F3.13)

このような出版事項の変更は, 別書誌レコード作成の根拠とならない。

I2 (並行して出版している出版者)

並行して別の出版者から刊行された資料に関する事項を記録してはならない。このような場合は別に書誌レコードを作成する。(0.4.3 [PUB])

I3 (出版地・頒布地と出版者・頒布者などの組み合わせの繰り返し)

1つのPUBフィールドに, 出版地・頒布地と出版者・頒布者などの組み合わせを繰り返して記録してはならない。2番目の繰り返しの部分の検索キ-が正しく作成されないので, 必ず別フィールドに記録する。(7.2.4F3.4)

(裏白)

7.2.5 PHYS

7.2.5A [形式]

PHYS	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
形態に関する事項	選択	可変長	254 バイト	1
数量	選択			無
その他の形態的細目	選択			無
大きさ	選択			無
付属資料	選択			無

7.2.5B [記述文法]



7.2.5C [AACR2の区切り記号の採否]

区切り記号は、AACR2R88の1.5A1(区切り記号法)および12.5A1(区切り記号法)に準拠する。ただし、エリア間の区切り記号については、採用しない。

7.2.5D [フィールド内容とデータ要素]

PHYSフィールドには、目録対象資料の数量、その他の形態的細目、大きさ、及び付属資料等の情報をデータ要素として記録する。

7.2.5E [データ要素の情報源]

PHYSフィールドのデータ要素の情報源は、当該出版物全体とする。(7.0D2, D3)

7.2.5F [データ記入及び記入例]

F1 (データ記入の原則)

各資料種別ごとに形態的表示は異なる。目録規則の当該箇所を参照して記録する。(AACR2 1.5B1)

F2 (数量)

F2.1 (刊行中の逐次刊行物)

刊行中のものは数量を記録せず、特定資料表示(その逐次刊行物の該当する資料の種類を扱っている章の.5B)を記録する。

- PHYS:v.
- PHYS:microfiches
- PHYS:wall charts

F2.2 (完結した逐次刊行物)

完結した逐次刊行物については、冊数などをアラビア数字で記録し、それに続けて特定資料表示を記録する。

修正しようとする参加館が刊行された全巻(号など)を所蔵していない場合でも、VLYR に初号・最終号の記録があり、途中の巻号の状況に巻の後戻りや飛躍がないことが、記録の他の部分(登録された所蔵データなど)から、十分推測される際は、数量を記録することができる。

数量の数え方については、LCRI 12.5B2 の条項を採用し、以下のように記録する。

VLYR:Vol.1, no.1 (Jan. 1986)-v.2, no.3 (Mar. 1987)

PHYS:2 v

VLYR:No.1-no.25

PHYS:25 v

VLYR:1980-1984

PHYS:4 v

NOTE:Annual

NOTE:Each volume issued in 2 pts.

NOTE:Vol.for 1981 not published.

VLYR:No.1-no.12

PHYS:12 v

NOTE:NO.8/9 issued in combined form

VLYR:Vol.1-v.142

PHYS:140 v

NOTE:Vols.89 and 92 not published

PHYS:16 microreels

PHYS:32 microfiches (3027 fr.)

F3 (その他の形態的細目)

F3.1 (印刷形態・マイクロ形態の場合)

記述の基盤とした号に、挿図(グラフも含む)、肖像写真、地図などがあるならば「ill.」、「ports.」、「map」、「... (col.)」、「... (some col.)」などと記録する。記述の基盤とした号には現れないが、その後の号には一貫して、あるいは非常にしばしば現れる時も、同様に記録することができる。(AACR2 12.5C)

ある巻のみ、あるいはある年代以降にのみ現れる(または現れない)場合は、PHYS で記録せず、必要なら NOTE フィールドに記録する。(7.2.7F3.14)

広告ページの「ill.」「col.」などは無視する。

PHYS:ill., map

PHYS:1 microfilm reel : negative, ill

PHYS:1 microfilm reel : ill. (some col.)

F3.2 (印刷形態・マイクロ形態以外の場合)

印刷形態・マイクロ形態以外の場合は、その逐次刊行物が該当する資料の種類を扱っている AACR2 の各章の 5C の指示のように記録する。

(機械可読データファイルの例)

PHYS:computer disks : col

PHYS:computer optical discs : sd., col

F4 (大きさ)

F4.1 (原則)

逐次刊行物の大きさは、その逐次刊行物が該当する資料の種類を扱っている AACR2 の各章の 5D の規則の指示のように記録する。

PHYS:filmstrips : col. ; 35 mm

PHYS:v. : ill. ; 20 x 8 cm

PHYS:108 v. : ill. ; 20 x 32 cm

PHYS:1 microfilm reel ; 5 in., 35 mm

巻(号)によって高さに差がある場合の記録については、各巻の高さの差の条件があったが、AACR2 の改訂により、「差に関わらず、最低のものと最高のものをハイフン(-) でつないで記録する」こととなった (AACR2R88 2.5D3)。

PHYS:100 v. : ill. ; 25-28 cm

F5 (付属資料)

F5.1 (原則)

定期的刊行を意図し、かつ逐次刊行物本体と組み合わせて使用することを意図したすべての資料 (本体 + カセット・本体 + CD-ROM・本体 + マイクロフィルム・本体 + Directory・本体 + 解答集など) は、AACR2 1.5E の指示のように記録する。必要に応じて付属資料自体の形態に関する事項を付記してもよい。(AACR2 12.5E1)

PHYS:v. : ill. ; 21 cm + slides

PHYS:filmstrips : col. ; 35 mm + booklets

刊行頻度については、NOTE フィールドに記録する。(7.2.7F3.15)

F5.2 (複製版の付属資料)

複製版に付属する資料について記録する。原本の付属資料が複製版においても付属している場合は、これについても記録することができる。

PHYS:10 v. + 1 v. (index) + 1 v. (errata)

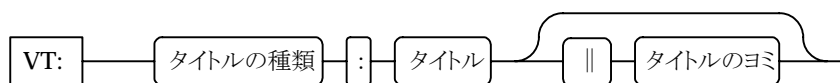
(裏白)

7.2.6 VT

7.2.6A [形式]

VT	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
その他のタイトル	選択	可変長		16
タイトルの種類	必須 1	固定長	2 バイト	無
タイトル	必須 1	可変長	1024 バイト	無
タイトルのヨミ	必須 2	可変長	1024 バイト	無

7.2.6B [記述文法]



7.2.6D [フィールド内容とデータ要素]

D1 (フィールド内容)

VT フィールドには、TR フィールドに記録するタイトル以外の「その他のタイトル」を記録する。VT フィールドは、目録対象資料の「その他のタイトル」による検索等を可能にするために設けられたフィールドである。「その他のタイトル」に該当するのは、次のタイトルである。

1. キ - タイトル及び略タイトル
2. 目録対象資料中表示されている標目のうち、TR フィールドに記録されない形
3. 目録担当者が作成するタイトル標目

D2 (データ要素)

VT フィールドのデータ要素は、タイトルの種類、及びタイトルである。

1. タイトルの種類には、タイトルの情報源、タイトルの種類等を示す 2 桁のコードを記録する。
2. タイトルには、当該タイトルを記録する。

タイトルの種類には、以下のものがある。(付録 1.4)

(D1 の種別におけるコードのアルファベット順)

1. キ - タイトル及び略タイトル

AB: 略タイトル (abbreviated title)

KT: キ - タイトル (key title)

2. 目録対象資料中表示されている標目のうち、TR フィールドに記録されない形

AT: 副標題紙タイトル (added title page title)

BC: 裏表紙タイトル (back cover title)

CL: 奥付タイトル (colophon title)

CP: 見出しタイトル (caption title)

CV: 表紙タイトル (cover title)

2. 目録対象資料中に表示されている標目のうち、TR フィールドに記録されない形 (続)

DT:識別タイトル (distinctive title)
 MT:題字欄タイトル (masthead title)
 OH:その他のタイトル (other title)
 OR:原タイトル (original title)
 PT:親書誌タイトル (parent title)
 RT:欄外タイトル (running title)
 ST:背表紙タイトル (spine title)
 TT:標題紙タイトル (title page title)

3. 目録担当者が作成するタイトル標目

RM:口 - マ字翻字タイトル (romanized title)
 TL:翻訳タイトル (translation of title by cataloging agency)
 VT:異なりアクセスタイトル (variant access title)

7.2.6E [データ要素の情報源]

VT フィールドのデータ要素は、あらゆる情報源から採用される。(7.0D2, D3)

7.2.6F [データ記入及び記入例]

F1 (データ記入の原則)

F1.1 (初号もしくは所蔵最古号の場合)

「その他のタイトル」が初号もしくは(記述の基準とした)所蔵最古号に表示されている場合、タイトルの表示箇所に関わるタイトルの種類コードとともに VT フィールドに記録する。

TR:Critical reviews in biochemistry
 VT:CV:CRC critical reviews in biochemistry

F1.2 (初号もしくは所蔵最古号以外の場合)

「その他のタイトル」が初号もしくは(記述の基準とした)所蔵最古号以降の号に表示されている場合、タイトルの表示箇所に関わらず、タイトルの種類コード (OH) とともに VT フィールドに記録する。タイトルの表示箇所に関係するコード (AT, BC, CL, CP, CV, MT, RT, ST, TT) は使用しない。

さらに、そのタイトルの表示巻次・年月次・箇所についての説明を NOTE フィールドに記録する。(7.2.7F3.10)

TR:Japan film guide
 VT:OH:JFG
 NOTE:Cover title:JFG (v.10 (1988) -)

F2 (複製版の場合)

複製版書誌データの情報源は原本であるので、複製時に付与されたタイトルは、タイトルの種類コード (OH) とともに VT フィールドに記録し、同時に NOTE フィールドに記録する。(7.2.7F3.17)

REPRO:c
 TR:The germ : thoughts towards nature in poetry, literature and art
 ED:Microfilm ed
 VT:OH:Early British periodicals
 NOTE:Reprint title: Early British periodicals

F3 (合冊誌・合刻複製版の場合)

合冊誌, 合刻複製版に収録されている逐次刊行物の総合タイトルは, タイトルの種類コード (OH) とともに VT フィールドに記録し, 同時に NOTE フィールドに記録する。(7.2.7F3.17)

REPRO:c
TR:Pegaso
ED:Reprint ed
VT:OH:Revistas literarias mexicanas modernas
NOTE:Collective title of reprint: Revistas literarias mexicanas modernas

F4 (製本用タイトルページの場合)

初号の主情報源を製本用タイトルページより優先する。この場合, 製本用タイトルページに記録されたタイトルは, タイトルの種類コード (OH) とともに VT フィールド及び NOTE フィールドに記録する。タイトルの種類コード (CV, ST) は使用しない。

TR:Journal des débats : politiques et littéraires
VT:OH:Revue hebdomadaire du journal des débats
VT:OH:Édition hebdomadaire du journal des débats
NOTE:T.p. for binding: Revue hebdomadaire du journal des débats, <1er semestre 1909- >;Édition hebdomadaire du journal des débats, <1er semestre 1922- >

F5 (簡略形と展開形)

主情報源中にタイトルの簡略形が表示され, 主情報源以外の箇所にその展開形が表示されている場合, またはその逆の場合, タイトルの表示箇所に関わるタイトルの種類コードとともに VT フィールドに記録する。

TR:ATI
VT:CV:America's textiles international

F6 (共通タイトル)

F6.1 (主情報源以外に存在する共通タイトル)

共通タイトルが主情報源以外の箇所に表示されている場合, タイトルの種類コード (PT) とともに VT フィールドに記録する。

TR:Philologica
VT:PT:Acta Universitatis Carolinae

F6.2 (不安定な共通タイトル)

共通タイトルが従属タイトルと同じ情報源にあったりなかったり, 号によって表現がまちまちだったりなど不安定な場合, タイトルの種類コード (PT) とともに VT フィールドに記録する。

F7 (本タイトルに軽微な変化があった場合)

本タイトルに軽微な変化があった場合, タイトル変遷とはせず, VT フィールドにタイトルの種類コード (OH) を付与して記録し, 併せて NOTE フィールドに変化のあった巻次・年月次を記録する。(7.0.1A1.2)

TR:Outline of Japanese tax
VT:OH:An outline of Japanese taxes
NOTE:Title varies slightly: An outline of Japanese taxes, Bd. 134 (1990)-

TR:Schriften des Vereins für Socialpolitik
VT:OH:Schriften des Vereins für Sozialpolitik
NOTE:Title varies slightly from Bd. 134 (1990)

F8 (別言語・別文字タイトル)

F8.1 (本タイトルと逐語的に対応し、主情報源に表示されている場合)

別言語・別文字タイトルが複数表示されている場合、TR フィールドに記録しなかった並列タイトルは、タイトルの表示箇所に関わるタイトルの種類コードとともに VT フィールドに記録することができる。

F8.2 (本タイトルと逐語的に対応しているが、主情報源以外の箇所に表示されている場合)

主情報源以外の箇所に表示されている別言語・別文字タイトルは、並列タイトルではなく「その他のタイトル」と見なし、表示箇所に応じたタイトルの種類コードを付与し、VT フィールドに記録する。

F8.3 (本タイトルと逐語的に対応していない場合)

本タイトルと逐語的に対応していない別言語・別文字タイトルは、TR フィールドのタイトル関連情報として記録する。(7.2.1F4)

F9 (その他のタイトルに関わる責任表示)

「その他のタイトル」に関わる責任表示(責任表示の異形)は、このフィールドには記録しない。記入が必要な場合には、NOTE フィールドに記録するか、当該著者名典拠レコードの SF フィールドに記録する。(7.2.7F3.10)

F10 (複数のタイトルの種類コードに該当する場合)

同一の形のタイトルが、複数のタイトルの種類コードに該当する場合、以下の優先順位を適用する。

F10.1 (該当する場合、最優先で必ず記録するもの)

この中で重複する場合は、VT フィールドを追加して全て記録する。

AB (略タイトル) , KT (キータイトル) , DT (識別タイトル) ,
OR (原タイトル) , PT (親書誌タイトル)

F10.2 (該当する場合、選択して記録するもの)

この中で重複する場合は、以下の優先順位で情報源を選択して記録する。優先順位が低く、VT フィールドに記録しなかったものは、NOTE フィールドに記録してもよい。

CV (表紙タイトル) > BC (裏表紙タイトル) > CP (見出しタイトル) >
MT (題字欄タイトル) > CL (奥付タイトル) > ST (背表紙タイトル) >
AT (副標題紙タイトル) > RT (欄外タイトル)

F10.3 (以上のどれにも該当しないもの)

上記のものと重複しない場合、以下のうちの該当するものを選択して記録する。

OH (その他のタイトル) , TL (翻訳タイトル) , RM (ローマ字翻字タイトル) ,
VT (異なりアクセスタイトル)

F11 (ヨミの記録)

タイトル中に、日本語などヨミによる検索が必要なものが現れた場合は、ヨミを記録する必要がある。この場合の記述文法については、和雑誌書誌レコードの記述文法を参照せよ。(6.2.6)

7.2.6G [フィールドの繰り返し]

「その他のタイトル」が複数ある場合は、VT フィールドをその数だけ繰り返し、それぞれのタイトルを記録する。

7.2.6I <<注意事項>>

I1 (「その他のタイトル」が複数ある場合)

1つのVTフィールドに複数の「その他のタイトル」を記録してはならない。

I2 (記述文法)

タイトルの種類とタイトル間のコロン (:) の前後にスペースを記入してはならない。

I3 (タイトルページタイトル)

洋雑誌では、タイトルページが TR フィールドに記録するデータの情報源として最も優先順位が高いため、
表紙タイトル (title page title) の種類コード (TT) は、原則として使用してはならない。タイトルページに表示されている複数の並列タイトルのうち、TR フィールドに記録しなかった並列タイトルに限って使用することができるものとする。

I4 (統一タイトル)

統一タイトル (uniform title) の種類コード (UT) は、雑誌書誌レコードでは使用しない。

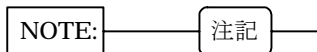
(裏白)

7.2.7 NOTE

7.2.7A [形式]

NOTE	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
注記	選択	可変長	1024	16

7.2.7B [記述文法]



7.2.7C [AACR2の区切り記号の採否]

AACR2の1.7A1（区切り記号法）及び12.7A1（区切り記号法）の採否については、次のとおりとする。
 1つの注記ごとにフィールドを繰り返して記録するのを基本とするため、区切り記号法は用いない。ただし、1つのNOTEフィールド中に複数の注記を記録する必要がある場合は、この区切り記号法を採用する。

7.2.7D [フィールド内容とデータ要素]

NOTEフィールドには、目録対象資料に関する注記をデータ要素として記録する。記録されるデータ要素には次のものがある。

1. 他どのフィールドにも記録できないが、記録しておくことが望ましいと目録作成機関が判断した事項
2. 他のフィールドに記録した事項で、更に補足・説明を加えることが望ましいと目録作成機関が判断した事項

ただし、コードフィールドに記録したデータ及びVTフィールドに0H以外のタイトルの種類コードを付して記録したデータを、このフィールドで重ねて説明する必要はない。また、ある特定の機関のみが所蔵している資料に固有の事項については、このフィールドに記録してはならない。必要に応じて、所蔵レコードのCPYNTフィールドやLDFフィールドに記録する。

7.2.7E [データ要素の情報源]

NOTEフィールドのデータ要素は、あらゆる情報源から採用できる。(7.0D2, D3)

7.2.7F [データ記入及び記入例]

F1 (データ記入の原則)

F1.1 (記録する文字と言語)

注記は、原則としてロ・マ・アルファベット文字を使用し、英語で記録する。ただし、仮登録雑誌についての注記は日本語で行う。

F1.2 (定型注記)

NOTEフィールドに記録する注記には、導入語句を伴う定型注記と、それ以外の非定型注記とがある。定型注記の場合は、導入語句と注記の間には、コロン、スペース(:)を置く。

TR:American anthropologist / American Anthropological Association

NOTE:Indexes: Vols.1 (1935) -30 (1965) 1 v

F1.3 (注記の順序)

複数の注記を記録する場合は、記録の順序については問わないこととするが、共同分担目録の特性上、できれば「記述の基準とした巻号についての注記」を最初に記録するのが望ましい。(NACSIS 独自規定)

F2 (本システム特有の取り扱いをするもの)

AACR2 の 12.7B で示されているもののうち、次のものについては AACR2 とは別の取り扱いをする。

F2.1 (「その他のタイトル」として記録すべきもの)

次に示す項目について、検索上有益なものは、VT フィールドに適切なコードを付して記録する。

1. 12.7B4 (別の形のタイトル)
2. 12.7B5 (並列タイトルとタイトル関連情報)

なお、タイトルの種類コード (OH) を付して記録した場合は必ず「その他のタイトル」のタイトルとその性格、表示巻次・年月次、表示箇所について記録する。

NOTE:Cover title: Skating magazine, v. 59, no. 8 (Oct. 1982) -v. 63, no. 3 (Mar. 1986)

NOTE:Vol. 60 (1991) has spine title: Town & country planning

F2.2 (タイトル変遷についての注記)

12.7B7 (他の逐次刊行物との関係) のうち、次に示すタイトル変遷に該当する項目については、各参加組織からの「変遷注記用データシート」による報告に基づき、国立情報学研究所 (NII) が BHNT フィールドに記録する。

- a) ...の継続
- b) ...に継続
- c) 合併
- d) 分離
- e) 吸収

F3 (注記の種類)

主として以下の項目について記録する。

F3.1 (記述の基準とした巻号についての注記)

初号以外の号に基づいて書誌を記述した場合、その巻号の巻次・年月次について記録する。(AACR2 12.7B22 = AACR2R88 12.7B23)

NOTE:Description based on: Vol. 3, no. 3 (May/June 1975)

F3.2 (仮登録雑誌についての注記)

新規の予約雑誌で、資料現物が届いていないため、販売カタログ等に基づいて書誌を記述した場合、その書誌レコードが仮登録雑誌 (予約雑誌) であることを記録する。(NACSIS 独自規定)(7.0D5)

NOTE:仮登録雑誌

F3.3 (刊行頻度についての注記)

刊行頻度に変更があった場合、各刊行頻度が保持されていた期間について変更があった巻次・年月次とともに記録する。(AACR2 12.7B1)

NOTE:Quarterly, 1948-1952; bimonthly, 1953-1973; quarterly, 1974-

刊行頻度の定期性が「規則的不定期」であるものの場合、実際の刊行形態について記録する。

NOTE:Monthly (except June and July)

F3.4 (言語についての注記)

言語コードで記録したフィールドのデータに、更に補足を加えることが望ましい場合、記録する。(AACR2 12.7B2)

NOTE:Text in English; summaries in Russian

NOTE:Text in English and French; French text on inverted pages

F3.5 (本タイトルの情報源箇所についての注記)

目録対象資料にタイトルページがない、またはタイトルページに本タイトルがないため、その他の情報源箇所から本タイトルを採った場合は、その情報源箇所について記録する。(AACR2 12.7B3)

NOTE:Title from cover

NOTE:Title from spine

F3.6 (本タイトルの軽微な変化についての注記)

本タイトルに軽微な変化があった場合、変化があった巻次・年月時と共に記録する。(7.0.1A1.2, 7.2.6F7.1)

NOTE:Title varies slightly: Social science information, vol.6 (1967)-

F3.7 (タイトル関連情報についての注記)

1. 初号または記述の基準とした号以降に現れたタイトル関連情報について、対応する巻次・年月次とともに記録する。

NOTE:Other title information: theoretical and experimental, vol. 28 (Jan./June 1970) -

NOTE:Other title information in Vol. 33, no. 3 (Mar. 1993): The journal of the American Association of Blood Banks

2. 刊行途中でのタイトル関連情報の変更について、変更があった巻次・年月次とともに記録する。

NOTE:Other title information varies: an interdisciplinary monthly of language studies, Vol.15, no.1 (Jan. 1991) -

F3.8 (並列タイトルについての注記)

1. 初号または記述の基準とした号以降に現れた並列タイトルについて、対応する巻次・年月次とともに記録する。

NOTE:Vols. for no. 34 (1980) - have parallel title: Journal of geological science. Geology

2. 刊行途中での並列タイトルの変更について、変更があった巻次・年月次とともに記録する。

NOTE:Parallel title varies: Praci-bhasha-vijnan, vol. 1, no. 2 (July/Dec. 1974) -

F3.9 (目録対象資料中に表示されていない翻訳の原本についての注記)

当該逐次刊行物が以前に出版された逐次刊行物の翻訳である場合、目録対象資料以外の情報源から得られた原本のタイトルについて記録する。(AACR2 12.7B7 a)

NOTE:Translation of:

F3.10 (「その他のタイトル」についての注記)

1. 複数の箇所に表示されている、同一の形の「その他のタイトル」について、VT フィールドに記録しなかった表示箇所を記録する。

NOTE:Cover title, running title and spine title until vol. 15, issue 4 (1989) : CRC critical reviews in solid state and materials science

2. 識別タイトルが多数ある場合、その旨記録する。

NOTE:Each issue has a distinctive title

F3.11 (責任表示についての注記)

1. 初号または記述の基準とした号以降に現れた責任表示について、対応する巻次・年月次とともに記録する。

NOTE:Vols. for 1988/89- prepared with the Bureau of Registration and Health Statistics

2. 刊行途中での責任表示の変更について、変更があった巻次・年月次とともに記録する。

NOTE:Prepared by: Iowa State University of Science and Technology, vol. 14, no. 1 (July 1959) -

NOTE:Prepared by: 1972 by Program Division. Chemicals Branch, Dept. of industry. Trade and Commerce; 1973-1979 by Special Projects Division. Chemicals Branchindustry. Trade and Commerce

3. 「その他のタイトル」に関わる責任表示等、責任表示の異形について記録する。(AACR2 12.7B6 の第1パラグラフ, AACR2R2002 12.7B7.1)

NOTE:On cover: Dept. of the Environment

4. 記述の他の項目では略語形のみで記録されている責任表示について、その完全形を記録する。(AACR2 12.7B6 の第2パラグラフ, AACR2R2002 12.7B7.1)

NOTE:Full name of the institute: Institution of the Rubber Industry

5. 当該書誌の識別のために重要と考えられる個人编者について記録する。(AACR2 12.7B6 の第3パラグラフ, AACR2R2002 12.7B7.1)

NOTE:Editor: 1993-1994, Robert H. Blissmer

F3.12 (巻次・年月次についての注記)

1. VLYR フィールドに記録しなかった別形式の巻次・年月次や、巻次・年月次として明記しなかった表示について記録する。

NOTE:Vol.1- called also v.11- continuing of the numbering of the previous title

NOTE:Vol.1, no.5 (summer 1990) called also "Special issue"

2. 変則的または特異な番号付け、誤植による重複、欠番について記録する。(AACR2 12.7B8 の第 1 パラグラフ, AACR2R2002 12.7B10.2)

NOTE:Vol.158, no.7-v.159, no.6 omitted in numbering

NOTE:Vol.9, no.7 called vol.9, no.8 in error

3. 年刊またはそれより刊行頻度の少ない刊行物で、巻や号の対象としている期間が暦年以外の場合、その期間について記録する。(AACR2 12.7B8 の第 2 パラグラフ, AACR2R2002 12.7B10.1)

NOTE:Report covers fiscal year

NOTE:Each issue covers: July 1-June 30

4. 休刊の事実について記録する。(AACR2 12.7B8 の第 3 パラグラフ, AACR2R2002 12.7B11.1)

NOTE:Suspended Aug. 1940-Dec. 1942

F3.13 (出版地・出版者についての注記)

1. 初号または記述の基準とした号以降に現れた出版地・出版者について、対応する巻次・年月次とともに記録する。

NOTE:Vol.3 (1987) published with Butterworths, London

2. 刊行途中での出版地・出版者の変更について、変更があった巻次・年月次とともに記録する。

NOTE:Vol.5 (1965) - pulished: Basel : S. Karger , c1965-

3. その他、当該逐次刊行物の出版に関する特徴的または変則的な事柄について記録する。(AACR2 12.7B9)

NOTE:Imprint varies

NOTE:Not published 1994

F3.14 (形態に関する事項についての注記)

- PHYS フィールドに記録しなかった、重要と思われるさし絵類の存在とその詳細等を記録する。(AACR2 12.7B10)

NOTE:Some volumes illustrated

F3.15 (付属資料についての注記)

PHYS フィールドに記録しなかった、重要と思われる付属資料の存在とその詳細、及び PHYS フィールドに記録した付属資料の刊行頻度について記録する。(AACR2 12.7B11, AACR2R2002 12.7B13)

NOTE:Vol.7, no.6 contains wall chart (col. ; 26×40 cm)

NOTE:Slides with every 7th issue

F3.16 (独自の巻号付けを持たない索引・付録・補遺資料についての注記)

本体とは別の独自の巻号付けを持たない索引・付録・補遺資料(別冊, 増刊等) について記録する。索引については、できれば索引の種類, 索引対象の巻次・年月次を記録する。索引が別個に出版されている場合は索引の所在またはその巻号数を記録する。(AACR2 12.7B7 k 第3パラグラフ = AACR2R88 12.7B7 J 第3パラグラフ, AACR2 12.7B17)

NOTE:Supplements accompany some volumes

NOTE:Vol. for 1937 issued as a supplement to 1936

NOTE:Indexes: Subject index, v.1 (July 1915) -11 (Dec. 1920) 1v

NOTE:Indexes: Vols.1 (1875) -60 (1937) issued as v.61

F3.17 (複製版についての注記)

1. 複製時に付与されたタイトルについて記録する。合刻複製版の総合タイトルについても記録する。

NOTE:Reprint has title: The law reports of British India

NOTE:Collective title of reprint: Euphorion

2. 合刻複製版については、ともに合刻されている逐次刊行物のタイトルについて記録する。

NOTE:Reprinted with: Vida mexicana

3. 原本の版表示, 出版事項, 刊行頻度, ISSN 等の書誌事項について記録する。

NOTE:Reprint. Originally published monthly: Boston : American Tract Society

4. 原本のタイトル変遷関係について記録する。

NOTE:Originally continued by: Federal bar news & journal

F3.18 (合冊誌についての注記)

ともに合冊されている逐次刊行物のタイトルについて記録する。(AACR2 12.7B21)

なお, AACR2 12.7B21 (With 注記) は1988年の改訂によって, 導入語を「 Issued with: 」で始めて記録することになった。

NOTE:Issued with: Macpaint journal

F3.19 (参照ファイルから流用入力したデータについての注記)

参照ファイルのレコード中には記録されているが, 資料現物では確認できなかったデータを記録する。

NOTE:VLYR of LC MARC: Vol.44, pt.1 (Feb.1953) -

F3.20 (版表示の表現上の変化についての注記)

版表示に表現上の変化があった場合、変化があった巻次・年月次とともに記録する。(7.0.1A5, 7.2.2I1)

NOTE:Ed. Statement varies: International ed. in English, -1997; International ed., 1998-

7.2.7G [フィールドの繰り返し]

本マニュアル及び AACR2 に定める注記 (の種類) ごとに NOTE フィールドを繰り返して記録する。

ただし、フィールドの繰り返し制限を越えてしまう場合は、同種の注記をグル - プ化し、一つの NOTE フィールドの中に記録することができる。

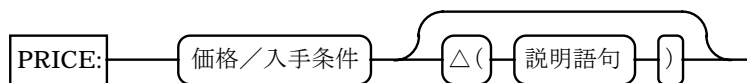
(裏白)

7.2.8 PRICE

7.2.8A [形式]

PRICE	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
価格/入手条件	選択	可変長	254 バイト	1
価格/入手条件 説明語句	選択 選択			無 無

7.2.8B [記述文法]



7.2.8C [AACR2 の区切り記号の採否]

AACR2 の 1.8A1 (区切り記号法) 及び 12.8A1 (区切り記号法) の採否については、最終段落 (入手条件の説明語句) のみ採用する。

7.2.8D [フィールド内容とデータ要素]

PRICE フィールドには、価格等、目録対象資料の入手条件、及び説明語句をデータ要素として記録する。

7.2.8E [データ要素の情報源]

PRICE フィールドのデータは、あらゆる情報源から採用できる。(7.0D2, D3)

7.2.8F [データ記入及び記入例]

F1 (価格/入手条件)

F1.1 (売品)

目録対象資料にかかわる価格が売品である場合は、定価を標準的な略語と数字で記録する。記録するのは初号の定価に限定しないので、定価の変更のたびにデータを更新してもよい。

PRICE:\$40.00

F1.2 (定価がない売品)

1冊あたりの定価が判明しない場合は、一定期間の購読料があれば入手条件を添えて記録する。

PRICE:\$13.50 per year

F1.3 (非売品)

価格がなく、目録対象資料が非売品である場合は、その旨をできるかぎり簡潔に記録する。

PRICE:Free to members of the Association

F2 (説明語句)

目録対象資料の定価にかかわる付加的説明語句 (特別な入手条件とその条件下での価格等) を記録する。

PRICE:\$35.00 (institutions) \$20.00 (individuals)

PRICE:DM16.00 (Germany) DM20.00 (foreign)

PRICE:\$62.00 (institutions; add \$12.00 for delivery outside the U.S.)

(裏白)